發行人 鈴木 編輯人 橋本 印刷人 本村 大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

大連海關長の罷免は明かに協定違反

我外務省支那側に抗議

【東京二十五日發】總稅務司メーヅ氏が宋子文の許可を得て二十四日突如福本大連海關長を罷免したるに對し外務省は二十五日守屋公使代理に訓電を發して國民政府に嚴重抗議せしめる事となつたが右抗議の大要左の如し

一、明治四十年の大連海關設置に關する協定はその第一項に「大連海關長は日本の國籍を有する者たるべき」を規定し、更に同三項は「大連海關長の更迭は豫じめ總稅務司より關東長官に通告すべき事」を規定してゐるが、國民政府は今回の福本海關長罷免に關し一切斯る手續を執らず違法の擧に出でたるものだ

一、日本政府は滿洲國の大連海關接收問題に關しては支那海關制度の保全と外債擔保の確保を飽迄尊重せしめる立場を持し、目下滿洲國政府と總稅務司との間に斡旋しつゝあるが、國民政府が右日本政府の立場を無視して今回の如き暴擧に出づるにおいては今後大連海關の問題に關し如何なる事態が生ずるともその責任は一切國民政府の負ふべきものなる事を警告する

完全な接收に着手

滿洲政府斷乎決意す

滿洲國政府では既に滿洲里、ポクラニーチナヤ、安東、營口その他大連海關以外の海關につき海關收入を押へてゐたが、今般南京政府は總稅務司を動かし滿洲における海關問題に對し徒らに事を構へ無法の措置に出でたので、滿洲國としも名實共に完全に接收することを決意した、かくて滿洲國財政部は二十五日午後、遂に大連以外の各海關と南京政府間における海關問題上の關係は今や全く決裂の狀態に陷つたと確認され既に二十五日より完全接收に着手した

全員辭表提出

悲壯の氣分關內に漂ふ

福本稅務司は大連海關長に就任以來、二十年課稅、撫順炭課稅など幾多の難問題を支那官吏として誠心誠意安當の解決に努力し功績多かりしに拘らず、突如醜ゆるに懲戒罷免を以てせられたので、かれて稅務司に心服してゐた日本人關員

一同の驚愕一方ならず、二十五日憤激と憤慨の氣分を漂はせつゝ寄々協議中のところ日本人關員は全部輩つて稅務司と運命を共にするといふ悲壯な決意を申し合せ、二十六日一齊に辭表を提出することになつた

熙洽氏

奉天へ

滿洲國軍政部總長熙洽氏は二十七日頃來奉の豫定であるが仄聞する處によれば最近東邊道その他匪賊

李石曾氏渡佛

【上海二十四日發】國民黨元老李石曾は來月始め渡佛するに決した【富民は李氏】

蜂起に關聯し滿洲國軍備問題及び人事問題等に關する重要問題につき或方面と協議諒解を求めたものであると見られて居る【奉天電話】

鄭秘書長天津へ

滿洲國々務院秘書長鄭垂氏は近日中或重要任務を帶びて天津に赴く筈である【奉天電話】

農村救濟策

內務省の省議

【東京二十五日發】內務省は二十四日午後內相官邸で省議を開き農村救濟に關し協議の結果、大體內務當局としては政府は出來る限り地方農村に低利資金の融通をなし右應急的低資の償還を一定期間を定めて中間据置の方法を講ずると同時に、又地方稅の輕減を圖り

樂觀を許さぬ新黨運動の前途

脫黨豫想裏切られ

【東京二十五日發】新黨樹立運動は安達氏を中心に山道、古屋、小池三氏等脫黨組は三十名內外を民政黨から引抜くべく努めてゐるが參加確實と觀られた中村繁男、松田正一、井上剛一、濱崎修十、中村不二男、革新俱樂部の清瀨一郎、大竹貫一、富田幸次郎の諸氏も不參加に決定、意思表示を爲し清瀨

新黨樹立準備

【東京二十五日發】山道、古屋兩氏は二十四日午後四時安達氏を訪ひ協議の結果

一、新黨準備のため一兩日中に政治研究俱樂部を作る

一、政治經濟社會思想教育に關し

若槻總裁

結束力說

在京代議士會で

【東京二十五日發】安達氏復黨運動から新黨運動に轉換して遂に離黨者を見るに至つた民政黨は二十五日午後一時幹部會を開き黨內結束方法を議したる後二時から在京代議士會を開き町田筆頭總務から本日までの經過を報告し特に山道、古屋、小池、伊豆、深水五氏の離黨を見た後數氏の離黨で一段落となる見込みであると述べ若槻總裁から黨內結束の必要を力說した

滿鐵行政權問題は外相專任まで留保

四省次官會議の決定

【東京二十五日發】滿洲四頭政治統一に關する關係省次官會議は二十五日午後三時より首相官邸に開會

陸、海、外、大藏、拓務各次官黑田大藏次官より、滿鐵附屬地における行政權行使の委任を滿鐵より解除する場合の財政問題に就き所要經費一千四百萬圓に對する財政上の意見を述べ內田伯の外相就任を待つて開かれる關係閣僚協議に俟つとして審議を中止し次いで法制局立案の新機關官制案に就き協議し大體意見の一致を見て本協議會は之を以て一先づ一段落とし午後五時散會、新機關の官制案要綱左の如し

一、滿洲に於ける外務、軍部、拓務及び滿鐵の各機關を統一する爲め新機關を設置す

一、新機關の名稱は駐滿特派總監府とし新京に置く

一、駐滿特派總監府に駐滿特派總監を任命す

一、駐滿特派總監は親任官とす

但し關東軍司令官之を兼ねるを得

一、駐滿特派總監は行政官たる身分に於て內閣總理大臣に直屬しその職務上外務、拓務兩省の監督を受く

一、駐滿特派總監府に副總監を置き親任文官とす

一、總監府は內務、外事、警務、財務、交通の五局を置く各局長

行政權は滿鐵に委任の形式

積極的改善を豫期

一、滿鐵委任の行政權を解除し總監府に引繼ぐ

は勅任とす

一、關東廳は之を廢し新機關に屬せしむ、關東州には關東州知事(勅任)を置く

內田滿鐵總裁は本庄司令官その他の要人と外相就任後の對滿蒙方策決定に就いて打合せ協議を行ふため二十四日來奉したが、總裁辭任の後任に就いては新機關決定と共に一概事會社となる滿鐵は八田副總裁の昇格を見るべく、右決定までは八田副總裁が總裁事務取扱となる模樣で、行政權の分離問題は從來の如く滿鐵に委任され經費の增額を計つて積極的に行政制度の改善を行ふと【奉天電話】

九國條約國の注意を喚起

支那側が承認問題で

【南京二十四日發】南京政府は二十三日附で英米、佛、伊、白、和、葡即ち日本を除く支那に關する九ケ國條約締約國在支外交代表に同文通牒を發し、日本が滿洲國政府正式承認を企圖して居るとし、これに對し深甚の注意を拂ふ必要を主張し、日本の滿洲國承認を有效に阻止する手段を講ずる事を要請した

滿洲國承認は熟慮を要す

附屬地行政權は早急決定難

長春にて 內田滿鐵總裁談

內田滿鐵總裁は夫人同伴二十五日午前七時着列車で來長、山西理事鎌田囑託、林秘書係主任その他隨行した、驛頭には滿洲國側駒井長官、謝外交總長その他日本側軍警始め官民多數の出迎へあり、驛貴賓室において一般の挨拶を受けた後、ヤマトホテルに入つた、內田總裁は靈食後記者團と會見大要左の如く語つた

奉天に立寄つて大連に歸り要務を終へ七月五日には歸京することにしてゐる、滿洲國承認問題は日滿双方の立場もあるので慎重なる態度をとつてゐるが、永遠の基礎を作ることにもなるからそれだけ

熟慮を要する、然し出來るだけ速かに承認することを自分は希望してゐる、日本より他の外國が先に滿洲國を承認しても別に日本の立場は困らぬ、寧ろさうなれば滿洲國の基礎が確立した事で結構なことである、何も承認の先後を爭ふ必要ない、四頭政治統一問題は未だ政府當局から決定的の話は聞いてゐない、閣議にも上つてゐないが關係者によつて研究されてゐることは事實である、この四頭政治統一問題から滿鐵

附屬地の統治如何の話も聞かぬでないが、これは幾多の議論もあり、また豫算や時期の問題もあつて早急には決定しない兎も角統一機關が完成して見なければ何ともいへぬ、移民問題は日滿人融和の上から最も喜ばねばならぬ、鮮人は既に相當數土着してゐるが內地人、鮮人が今後滿洲國人と提携して今後どんどん土着することにせねばならぬが、これは非常な覺悟を要することであつて當局としても

滿洲問題を協議

長官、副總裁首相訪問

【東京二十五日發】山岡關東長官は二十五日午前八時三十分齋藤首相を官邸に訪問、所管事項並に滿蒙對策及び滿洲四頭政治問題について種々協議を爲し同五十分辭去した、引續き八田滿鐵副總裁も首相と會見、同問題を中心に意見交換を爲し辭去した

外相就任

滿鐵總裁の後任等

內田總裁は廿四日午前九時より約一時間ヤマトホテルにて本庄司令官と會見、十時夫人は滿鐵總裁夫人に土産として高價の實石等を贈つた、なほ總裁は二十六日午前十時發で赴奉一泊、二十七日奉天發二十八日大連着の豫定【長春電話】

野村司令長官

軍事參議官に

【東京二十五日發】海軍では野村司令長官の凱旋を機會に軍事參議官に親補さるゝ事となり、二十七日宮中で親補式を行はせられ、同時に參謀本部附の後任には軍令部出仕を命ぜられる事となつた

飛行機七百機購入

積極抗日の準備

【上海二十五日發】蔣介石系の時事新報の報道によれば國民政府航空署長黃秉衡は積極抗日準備として一億五千萬元の寄附に依り戰鬪機五百機、練習機二百機をアメリカその他より購入し飛行機製作所を設置空軍の大擴張をする

露紙米案論評

【モスクワ二十四日發】フーヴァー軍縮案に對しソヴエートの新聞は左の辛辣皮肉の論評をなした、アメリカは歐洲諸國に對して軍縮を命令してゐる、而もフーヴァー案によればアメリカ陸軍は何等影響を受けないことになつてゐる

川越決算課長

滿洲視察に出發

【東京二十五日發】大藏省川越決算課長は新國家一等顧問として渡滿三週間の豫定にて滿洲國の財政狀態に就き視察するに決したが同氏は二十五日午後十時十五分東京驛發列車で一足先に出發する

失業救濟案

フ大統領反對

【ワシントン二十四日發】フーヴァー大統領は二十三日上院を通過した二十三億弗失業救濟案に斷乎たる反對の意を表し兩院議會の自重を要望した

地方官異動內定

【東京二十五日發】齋藤內閣最初の地方官異動は二十八日の閣議で決定發表を見る筈であるが、大阪府知事齋藤宗宜氏は大體勇退で又神奈川縣知事赤星典太氏は知事に復活することに內定してゐる

郵務行政抗議は全然お門違ひ

日本は何等干與せず

【東京二十五日發】國民政府が滿洲國の郵務行政奪取並に滿洲國の新郵便切手採用に關し二十四日附日本政府に嚴重抗議を發したその報道に關し外務省にはまだ右抗議が到着しないが、外務省では元々滿洲の郵務行政のみならず滿洲國一切の行政には日本の全然干與しないところであつて、斯る問題に關し日本政府は何等責任を負ふべきものでなく、從つて斯る抗議は全然お門違ひだとなし之を無視する意向の如くである

國王陛下を再び國都へ迎ふ

暹羅革命軍の布告

【バンコック二十五日發】昨日突如暹羅に起つた革命は半日にして殆んど流血の慘を見ずして成つたが革命軍はファヒンに避暑中の國王プラジャドヒポック陛下をバンコックに迎へる爲め砲艦を派遣した、革命軍は閣員たる皇族その他の政府高官を逮捕し王城內に監禁すると共に左の意味の布告を發した

革命軍は國王陛下を再び國都に迎へて元首に奉ずるものである然し國王が新政府の統治を肯ぜぬ時は共和國樹立をなすであらう、今回の革命勃發の因は絕對君主制に對する不平と一方奢者な皇族の生活と他方飢餓求むる失業に惱む一般大衆の生活に對照する時に於ては之は當然の歸結である

調査報告起草目標

皇軍行動と排日に重點

報告書提出期間延期決定

【北平二十四日發】調査團報告書の本論は左の各項に亘り整理起草を進められてゐる

一、九月十八日事件の原因たる滿鐵線爆破より當時の我軍行動及び王以哲軍の行動並に錦州事件天津事件の詳細な經過記述

二、各地排日排貨運動の歷史的詳述

三、滿洲各地義勇軍の過去、現在の情況

四、全國共產黨及び共產軍の活動

五、日支軍事當局の總括的意見

右の內日本の軍事的活動、支那の排日貨運動に主力を注がれて居る

延期は默認するが表決は棄權する

外務省訓電を發す

【東京二十五日發】聯盟委員會議長は二十四日委員會の決議に基き廿九日臨時總會を開き報告書提出延期問題の正式手續をとるが本日我外務當局の意向を質して來たので我代表部を通じ延期は默認するも表決は棄權する旨回答した

【ジュネーヴ二十四日發】十九ケ國續委員會は二十四日午後五時開會前後一時間に亘り極秘裡に審議た續け報告書提出期間延期を決定した

聯盟委員に嫌はれた支那側

自暴自棄の抗日宣傳

北平特派員 坂本楨

蔣介石、汪精衞等南京政府要人の殆ど全部が網羅せる廬山會議の決議に基いて汪精衞、羅文幹、宋子文等が突如北平に飛來した重要用務は、汪精衞が言明せる如く一滿洲から歸來せる聯盟調査團が渡日せぬ前に南京政府の堅き意思を告げてその參考に資する、ことゝ、二滿洲問題及び華北問題に關し張學良と密接の打合せをする、この二つの問題によるのだが、この二つの問題は結局對日、對滿の一問題に歸するのだが彼等今次の言動は故意か偶然か、調査團に取り入らんとするよりも寧ろ調査團を怒らせ、調査團より離反するが如き結果を招來してゐる。大海に溺れるものが最後の光明として捉へた浮木が、案外にも浮力なき腐敗物であつたのを自覺した時の張學良自棄自暴の

汪精衞は行政院長の資格を以て來平の翌日支那記者團に、我等は飽くまで日貨抵制を以て日本に對抗すべく滿洲への義勇軍派遣にも何等干涉を加へぬ、國民の自發的愛國運動には政府も干涉する權利がないし必要もないから……と言明し、外交部長羅文幹は之に補足して、外交は自己に求むべく他人に依賴してはならぬ、支那が今日の窮狀に陷つたのは他力外交であつたからだと切言してゐる。

我等は必ずしも彼等の言明が彼等の意思だとは思はぬ、對外的かけひきもあらうが、一大切な內政政策から、心にも無いことを發表せねばならぬ場合の多いのが支那である。

が然し今次汪精衞の言明は議に行政院及び外交部の名義を以て發表せる對外宣言、即ち滿洲奪回には武力を以て辭せぬといふ決意の再表示であり、直接張學良と打合せた結果の再決意である。日貨排斥の不法なるを上海上陸の始めに懇々と說いた調査團にさつてこの汪精衞の日貨抵制主張が如何に響いたか?、更に日支間に圓滿な解決方法を見出すべき使命を持てる調査團に、滿洲義勇軍を派し武力を以ても奪回するといふ暴言がどう響くか?、最後に外交部長羅文幹の他力本願の外交は必ず失敗する、支那の窮狀はそのためだ、との聲明が調査團に如何なる感想を抱かせたであらうか。

調査團は廿一日、汪精衞等との最後の會見においてしたゝか支那側にたしなめたことが判明し、自暴自棄に陷つた支那側が聯盟に離反の態度を取らんとしてゐることが傳へられる。

昨秋國際聯盟を唯一の賴りとした支那が、案外にも聯盟の無力なるを知るや直に掌を飜へして自力外交及び武力主張は、血迷へる南京政府及び張學良の現狀を如實に暴露したのである(六月二十二日)

滿鐵副總裁協和會使招待(二十三日東京支社にて)

世に盡きぬ密輸
親分に永く仕へた山高帽

◆…およそ外國と通商してゐる國で密輸入のために惱まされぬ國はありますまい、いはんや貿易國として世界の市場に君臨してゐる英國がこの密輸入のために惱まされる事は又他國以上で、當局はこれに少からぬ苦心を拂ひ密輸入監視の特別航空隊を設けるやら税關吏の大増員をやるやら、これが防止に大童となつてゐるにも拘はらず一週平均數千ポンド(約數萬圓)の密輸入が行はれてゐます。

◆…あらゆる種類の課税品が密輸入されるそのうちには普通の貨物の中に混入して來て大きな港に入り税關吏の目の前で荷を卸すてな大膽なことも時にやりますが、普通は小形の何の變哲もない地廻り船がこの密輸入をやり、又貴重品の密輸入などには快速艇がドーヴァー海峽を横斷してこれを行ひます、更に藥品類になると仕掛けのあるトランクに秘めて飛行機による密輸をやるのです。

◆…ところが最近發見された密輸者は甚だユーモラスなもので彼は過去何年間かに亙り山高帽に仕掛をして税關吏の目をくらまし密輸入に成功してゐたさうです、サセックス縣海濱の小村は快速艇の密輸入者の蝟集地でフランスからのブランデー葡萄酒の類は專らこゝで密輸入されてゐますが、モールドンを初めエセックス縣の岬やテムス河口の人氣の少い所などではよく白晝公然とやつてゐる密輸入者が捕へられることがあるといふことです。

轉ばぬ先のつゑ クロールカルキ
コレラ豫防に
煮ても燒いても危險な……魚の安全な食べ方

コレラといへば上海とピリッと人の頭に來てゐたほどコレラ發生地としての上海は有名で遙かの彼岸九州といはず門司、神戸、横濱といつた貿易港にある人々に恐怖を與へたものですが、さしも猛烈に毎夏コレラ患者を發生してゐた上海もこゝ數年は衛生設備が完全に近くなつたといふものか尠くなつた樣に思はれます、で今年流行し出した原因その他について關東廳衛生課の黒井博士は次の樣に語つてゐます

數年前 まで上海に猛烈なコレラ患者が發生してゐましたが、その原因は上水道水の消毒不完全に因つたのです、しかるに數年前クロールカルキで上水道水を完全に消毒し給水する樣になつてから非常に成績があがりコレラ患者が激減してゐたのですが、今年又もこの恐るべきコレラが大した勢ひで流行してゐるのは今度の事變で大切な衛生設備の方まで手が廻らなかつたためでせう、でこれを豫防するには(既に度々本紙に記載しました樣に)クロールカルキでお野菜物

一切を 消毒することです、クロールカルキ消毒でしたら簡單にできますから出來るならば一年を通してお臺所に備へてお野菜などを買つたらすぐ消毒されることをお奬めいたします、分量はバケツの水にテイスプーンに半分のクロールカルキで結構です、クロールカルキは少量でも効果があり飲んでも差支ありません、これを溶くには少量の水で溶いたのちにバケツの中に流し入れる樣にします、近海がコレラ菌で汚染された場合は魚類は危險です(コレラ菌は海水に一週間位は棲息します)煮たり燒いたりすれば

安全だ とは申しますが煮たり、燒いたりした魚は安全でも調理臺や俎は既にコレラ菌に汚されて居りますからこの上でお漬物或はその他の物を調理しますと他の物によつて菌が媒介され繁殖するわけです、ぢやお魚の安全ないたゞき方はどうしたらよいのでせう?それにはお魚に絶對に觸れずお鍋に入れて貰ひそのまゝすぐに煮るのです、こうしたら絶對に安全ですが大切な味が水分の中に出てしまふことが缺點です

最後に 食器も煮沸すれば結構ですが物によつては煮沸不可能ですから食器もこのクロールカルキの液で消毒して使用されることをお奬めします

可愛い園兒が お蠶を養ふ
南山麓幼稚園の朝 なんと朗かでせう

もうすつかり眞夏になつた南山麓幼稚園の朝、これは又何と珍しい室内の風景でせう、可愛い二十四五人の坊ちやん孃ちやんが車座になつて一生懸命何かしら仕事をしてゐます、陽にやけた丸つこい膝小僧の前のボール函、木箱、鳥籠の中にうごめいてゐる白いもの、丸々とよく成育した大きな蠶でした。

× ×

柳行李の中は蠶代りの蠶ですでに成熟した五六匹の蠶がうろ〳〵してゐます、代りの箱をもつて來て床をかへてやる孃ちやん、成熟した蠶を一匹づゝ入れるために新聞紙で小さな紙筒を拵へる坊ちやんいづれも一心不亂です、主任保姆の峰先生は成熟した蠶をより分けながら語るのでした。

こゝで養蠶をはじめましたのは昭和四年の六月で今年は四年目です、先年遼陽に住んでをりました頃近所の滿鐵の苗圃に見事な桑が澤山ございましたので蠶を飼つたらと思ひましたけれど皆さんの反對に逢つたのでやめました。でもこちらの幼稚園へまゐりましてから北方の子供さんたちが無やみに虫をこわがつていらつしやるのを見るにつけ蠶を飼つたらこの恐怖がなくなるだらうと存じまして内地から種をとりよせて飼つて見ました

× ×

桑は民政署長の官舍から毎日持つて來て頂いてゐましたが、氣候の關係でこちらでは非常に困難のやうにきいてゐました養蠶も豫想外の成績で二十八日目に皆上簇し四升ばかりの繭がされました、養蠶の成績も豫想以上に好成績でしたが、子供たちが虫をこわがらなくなつたこと、生物を大事にするやうになつたことはたしかに養蠶の賜とよろこんでゐます。

× ×

卵からまつ黒な小さいゴミのやうなものが生れ、それが段々大きくなつて皮を脱ぎ、上簇して繭を作り、それからかへつて蛾になり卵を産みつけ、その卵から更に幼虫が生れるところまでずつと觀察させることはいろんな意味で子供たちに尊い幾多の教訓をあたへるやうです

× ×

繭になつたものは一部をのこして他のものは煮て眞綿を造つたり糸をとつたりも實地にやつて見せますがみんな大變興味を持つてゐるやうです、小さいお子さんたちですからむつかしい世話はやらせませんが、毎日床をかへたりするのは皆大よろこびでやつてゐます、みんなの蠶を可愛がる事は大變なもので、あんまり可愛がりすぎてうつかりしてゐると懷中に遊ばせたり、ポケットの中へ入れたり、どうかするとブランコにのせたり……そして「蠶さんを遊ばせてやつたんです」と得意になつてゐるんですから怒るわけにも行かなくなります、今年は先週の土曜日に四眠を終りましたからこゝ二三日たつたら全部上簇するでせう。

【寫眞は養蠶の園兒たち】

ネツトの裏の
物した夏羽織
夫君にも讓れぬ滿倶贔負の節操

大連市日明町一〇八吉田敏正氏夫人敏子さん(二二)

[illegible]戰には[illegible]實業團體のスタンドに夫君らしい人と連立つて熱心に試合を見入つてゐた若い婦人、實業ファンの眞唯中にあつて唯一人滿倶の選手たちに手がはれるまで拍手を送つてゐたその勇敢な滿倶黨の婦人こそわが敏子さんなのです。

× × ×

今年のお正月スヰートホームを結んだばかりの敏子さんですから勿論夫君を大切にすることは非常なもので一にも旦那樣、二にも旦那樣とすべて夫君の意のまゝに從ふことを無上のよろこびとした敏子さんでした。がこの小波一つ立たない敏子さんの平和な新家庭にはじめての波紋を投じたのが過日のあの實滿戰です、婦人ともに熱心な野球ファン「ぢや一緒に見に行かう」といふことになりましたがさて困つたのはシートの問題です、敏正氏は現在大連製氷に勤務して居り昔からの實業黨、敏子さんは十七歳の時渡滿して以來の滿倶びいきときてゐるのですからこれにはハタと行詰つてしまひました。がさうく敏子さんが夫君に讓つて實業團體のシートに行くといふことで一先づ納まつたのです

× × ×

「でも席は讓つたつて永年の節操をさう簡單に曲げるわけに行きませんものね」敏子さんがかくも滿倶黨である所以も亦偶然ではないのです、郷里熊本の女學校の三年生時分から既に立派な野球ファンだつた敏子さんは、滿鐵へおつとめの兄さんをたよつて渡連し滿鐵のタイピスト養成所へ入ると忽ち熱心な滿倶贔負になりました。「どうかして野球選手の奥さんになりたい」といふのがこの頃の敏子さんの唯一の願ひだつたさうです

× × ×

一人前のタイピストとして公主嶺農事試驗場へ送られてからの敏子さんは、野球好きの場長や庶務主任の下で大つぴらに野球の話が出來るだけでなく、實滿戰には土曜の夕方から大連へかけつけ日曜日の試合を見るのが何よりのたのしみでした。ふだんの日曜にはユニホームに野球帽をかぶつた敏子さんの主將姿が、大ぜいの腕白小僧に取かこまれて公主嶺小學校の運動場に人氣を呼んだものです

× × ×

「滿倶が勝つたんで私ほんとうにうまい事しましたのよ」

實滿戰の前の晩、敏子さんは夫君とかけをしたのです。實業が勝つたら敏子さんはそのタイピスト時代に貯蓄した私有財産の中から旦那樣の夏服を買つて上げること、もし滿倶が勝つたら夫君に敏子さんの夏羽織を買はせることで勝つた敏子さんは約束通り旦那樣にすばらしい夏羽織を買つて頂いてしやあ〳〵と長唄やお華のけいこにお通ひですが、うかばれぬのは夫君の敏正さん、男振りをさげた上に夏服はオジヤンになるしボーナス袋は空つぽになるし

「このごろうちのひとあまりしよげこんでゐるので氣の毒になつちまひましたわ」

と失恩ひの敏子さんの顔たもましてゐます(寫眞は敏子さん)

滿日各地版

活版 石版 滿日印刷所

四頭政治の統一と滿洲國承認の促進協議
全滿地方委員聯合會が蹶起 けふ常任委員會を

【奉天】滿洲國承認問題、四頭政治統一問題は單に滿洲國側の要望に止まらず在滿邦人の上にも多大の影響あり、之れが解決の速かならんことを希望する全滿地方委員聯合會では在滿邦人の代表的機關としての使命を擔つて同問題に就いて明確な決議を行ひ要路にその實現を要望するため來る二十六日午後一時より奉天事務所に第三回常任委員會を開催協議を行ふことゝなつた

一、在滿四頭政治統一機關設置の件
一、滿鐵行政移管に關する件
一、滿洲國承認に關する件

匪賊の暴虐 慘めな鮮農一家
新濱縣下の悲慘事

【撫順】兵匪大刀會匪の暴虐に依る奥地鮮農の慘狀は屢次報道の通りであるが、こゝにも又その一つ二十四日當地に辿り着いた鮮農金應彬(二〇)は今より十四年前父母其他と共に新濱縣下永陵街楡戸屯に移住して以來今日まで水田を營み今春も二十六天地に水稻を植付けてゐたのであつたが、その耕作中前月卅日于芷山軍に敗北した大刀匪數十名は同部落に流れ込み同人方を襲撃して屋内にかくれてゐた同人の父は銃殺弟は棍棒で毆り殺され叔父は槍で刺し殺された、同人及母末弟は幸ひに發見されず漸く脱出して來たといふが目下本人は病氣で母は年老末弟は漸く折角安全地まで脱れては來たが寢る所も食ふものもなく途方に暮れてゐる

三勝重傷す
河北の救國會頭目ら 本溪縣方面に移動

【遼陽】頭目三勝は數日前遂中縣警中の爲討伐せられたる際左脚膝下に貫通銃創を負ひ治療を受け不具となるを免れずとは三勝の患部を治療したと云ふ某醫の談である又三勝は兩三日前來遼安縣小龍灣村富豪董某方に對し彈藥の補給を要求し目下同家を包圍中であると

救國會頭目北來以下數十名は廿一日來遼陽縣第九區管内河北一帶に潜伏中で四海、九省等と連絡の上本溪縣に赴きたるが、彼等は天地榮一味の頭目楊團以下百數十名と合流するもの如く、楊は元東北陸軍團長を勤めたることあり常に

菊地一等看護長の慰靈祭

輕油動車を亂射す
安奉線にて

【奉天】二十三日午後七時四十五分橋頭驛發輕油動車第三六四號が下馬塘、連山關間百五十粁附近を進行中、線路外約十米の近距離より列車に向け拳銃を亂射せるものあり輕油動車が連山關に到着と同時に驚愕せる乘客は同驛に全部下車し宿泊したが被害はなかつた 楊團と稱し頭目王全一とも連絡ありといはれて居る

東北攪亂を便衣隊企圖
僧侶、道士等に扮裝して潜入

【奉天】某所の諜報に依れば近來學良が使嗾する便衣隊は從來の如き苦力姿の變裝を廢して僧侶、道士等に扮裝し潜入しつゝあるが來る七月の雨期と高粱の繁茂期を狙ひ東亞攪亂を企圖してゐると

人質から手紙

【撫順】當地東方二里塔連支那街油房業德裕厚の子弟某(一七)は去る十七日華海線營站附近にて匪賊團に拉致され行方不明となつてゐたが、二十三日本人は葛布街から自署の手紙を寄せ現金四千圓を送つてくれれば燒殺されるといふので同家では目下警察に依賴し救出方に奔走してゐる、尚現金持參の折は白シャツを着し片肌を脱いで來るべしとあるところから見れば賊團は遼船東社附近の山中に出沒した賊と同一味らしく見られてゐる

于芷山軍苦戰

【撫順】二十四日朝陽鎭より來た避難民の談に依れば通綏來通化を中心とする東邊一帶の兵を大刀會匪討伐に出動中の于芷山軍は目下通化城を乘取るべくその西方柳河に第二騎隊南山城子に第四騎隊、朝陽鎭南方に第三騎隊を夫々進めて攻撃中であるが、兵匪の勢力強く各騎隊は何れも多大の死傷損害を受けて非常なる苦戰に陷り疑に

乞食居候大恐慌
城内の治安維持策に 錦州軍部當局の取締

【錦州】依然として不安なる錦州城内に陸續として便衣潜入しつゝあり現在約五百と軍部では算してゐるこれらの便衣隊は彼等の最も得意たる宣傳戰法により錦州撹亂を計らんとしつゝあるもの如く無智なる滿人間に謠言百出し民心極度に動搖を來すの狀態に到つた爲め軍部でも頭を惱まし熟慮の結果民心の撹亂原因たる謠言を根絶する爲め斷然左記の二策を立案決行することになつた

一、城内外の特に滿人の戸口調査及び家族員數の調査を行ひ無宿者及び食客類は續々檢束し嚴重取り調べる
二、今迄の經驗よりみて現在潜入せる便衣隊の大半は乞食に變裝して城門を通過せる模樣なれば今後乞食の城入に入るを嚴禁する

右によつて早くも乞食居候連は大恐慌を來しつゝあるも奇觀である

奉撫線の電話線切斷

【撫順】奉撫線の電話線五本二千八百米が二十一日夜半から翌二十二日午前七時頃までの間に突如何者かのために切斷竊取された、即ちその切斷箇所は撫樹臺撫家子間の電柱七本の間三百五十米四本大連撫順直通、奉撫各驛、保線用、指令用及び配車用(切斷)合計十二番線二千八百米時價百二十圓が竊取されたもので警察當局の推定に依れば賊團は數名組で深夜列車通行人なきを見はからひ電柱に攀ぢ上りペンチ樣のもので電話線を切斷したものらしく從つて匪馬賊思想團體の通信妨害等の計畫に基くものではなく單なる竊盜の目的ではないかと見てゐるが同地點は本年二月中にも切斷されたことあり警備の徹底をのぞまれてゐる

錦朝線に匪賊

【錦州】錦州北方十六キロの李家溝に迫擊砲六門、機關銃二門、兵力六百を有する優勢なる匪賊集結し錦州北票間の錦朝鐵道沿線に十名餘の偵察隊を派し日軍の動靜を

水陸兩棲匪賊

【錦州】大凌河驛の東南十キロの地點馬道溝に優勢なる匪賊集結せりとの報に接したる我が守備隊は直にこれの討伐に向ひたるに彼等は水陸兩棲の匪賊で我兌に乘じ何れにか逃走した、猶これが第一回の海陸兩棲の匪賊なるも漸次錦縣女兒河小凌河大凌河には横行するものと注視され各河沿岸線の警備を必要ならしめるに至つた

匪賊を爆擊

【錦州】二十二日午前五時〇〇獨立飛行隊は李家子凉泉子附近の鄕桂林一味匪賊の指導部に對し爆擊を行つた所敵は死體一軍隊七を遺棄し無抵抗にて逃走した

總攻擊を警告

【錦州】二十一日錦州警備司令部に一通の投書が舞ひ込んだ同司令部員一同は何事かと論議したが見當つかずおごそかに開封するさ意外來る二十四日錦州總攻擊を決行するから準備を請ふとある、讀み終つた某將校傍の寒暖計を眺めつゝ無理もない此の暑さではと獨語、かゝる突飛な行爲と非常識極まる流言とに軍部では頭を惱ましてゐる

家門の榮譽 毅魂永久に眠れ
菊地一等看護長の慰靈祭 遼陽で莊嚴に執行

【遼陽】遼陽衛戍病院附一等看護長菊地次郎氏は去る十九日夜半湯崗子温泉陸軍轉地療養所に於て突如匪賊の襲擊に遭ひ身を以て多數傷病兵を保護しながら賊と格闘遂に戰死を遂げたが、其の慰靈祭は廿四日午後三時から同院々庭に於て神佛兩式に依り執行

本庄軍司令官、内田、八田滿鐵正副總裁、山岡關東長官を初め軍部、地方側各團體から四十餘對の花環や生花が靈前に供へられ伊藤關東軍々醫部長、井上第二師團法務部長、關屋遼陽、小野寺鞍山兩時局委員長、遼鞍兩地在鄕軍人、殘櫻會、聯合婦人會、小學生徒、家政女學校、地方官民有志、衛戍病院看護兵、赤十字社派遣看護婦、沿線各驛、各地方事務所等の代表者多數參列

平井神職の祭詞、佛教團の讀經に次いで笹井衛戍病院長、伊藤軍醫部長、關屋委員長、小野寺鞍山所長、山崎領事、細矢分會長其の他の弔辭終つて玉串奉獻、燒香あり午後四時半祭典を終つた

衛戍病院長弔辭

恭しく故陸軍一等看護長菊地次郎君の英靈に告ぐ、君は昭和三年一月步兵第廿九聯隊に入營し同年二月鐵嶺衛戍病院に編入せられ同三年支那事變に關する動務に從事して勳績を飾り同五年二月遼陽衛戍病院に轉す、爾來常に軍務に精勵し其の行爲は實に軍人の龜鑑たるべきものありき、昭和六年九月十八日以降滿洲事變に伴ひ院務未曾有の繁劇を來すや同七年一月廿九日迄或は病院附或は湯崗子轉地療養所附として多數患者の治療看護に粉骨碎身日夜寢食を忘れて精勵を積んで上下の信任を一身に集め傷病者より宛ら慈母の如き敬慕を受けたり、君資性溫厚率直寡言、實行の人にして近來稀に見る模範的衛生部下士官となり余に常に部下教材に引用せし事蓋し再三ならざりき、昭和七年一月三十日選拔して關東軍軍醫部派遣、同年六月一日當院復歸

故山に歸るを思へば哀愁の情轉た禁ずるを得ず、然れ共國難に殉じ欣然として一死君國に報い得たるは君の幸榮にして英靈靖國神社に祭られて護國の神となる之家門の榮譽といはざるを得ず、希くは毅魂永久に瞑目を祈る

昭和七年六月二十四日
遼陽衛戍病院長 笹井秀恕

奇襲を受く、闇夜の襟避くるに途なく況や身に寸鐵を帶ぶるの違なきを如何せん、されど勇敢にして責任觀念旺盛なる君は自己の危險を顧みず多數患者の危急を救はんとし毅然敵の重圍を脱出して急を守備分遣隊に報すべく群がる匪賊に空手肉擊悽愴なる格鬪を演ぜしも、衆寡敵せず遂に兇刃に斃る、其の壯烈なる最後の狀は幻然として眼前に

鐵嶺の軍警慰勞と感謝の大園遊會
來る廿九日に開催

【鐵嶺】在鐵軍人並に警察官の慰勞會開催に關し時局後援會では二十四日午前十一時より各關係者出席第二回の協議會を開き軍部警察側の意見も聞いた上左の如く決定した

期日 六月二十九日午後五時
場所 公園境内東部樹間
會費 金一圓申込二十八日迄
申込所 地方事務所、商工會議所、民會
趣向 模擬店十數店、美妓の手踊り、素人飛入演藝

而して主催は鐵嶺全市民とし成るべく多數の出席を勸める爲め會費も特に金一圓とした、招待者は守備隊、衛戍病院、工兵隊留守隊、憲兵分遣隊、兵器支廠、關東倉庫警察官等全部で四百二三十名、それに市民も少くも三百名位の出席する計畫で、各模擬店には鐵嶺美妓總出となつて斡旋する事となつて居り婦人連中にも出席を勸誘し全市民心からなる誠意と慰勞の意を表せんと意氣込んでゐる

御下賜金傳達

【撫順】大凌河附近の戰ひに殉職した元大官屯驛勤務故練山準一氏に下賜せられたる聖上陛下の御慰問金は二十四日遺族に傳達されたので遺族並に驛員一同はこの光榮を記念し消善のため當日忠魂碑に參拜して皐居を遙拜し又金一封を窮民救濟金として撫順署に寄附するところがあつた

【撫順】二十三日奉天自動車にて製油工場古城子露天掘外炭坑を一巡して同三時五十五分發列車で奉天に引返した

戰死者の遺骨
安東通過南下

【安東】匪賊討伐のため出動し遂に名譽の戰死をとげた朝鮮第七十二聯隊山本伍長以下十一名の遺骨は廿三日午後四時三十五分多數戰友に守護され着安したが驛頭には市民有志多數の出迎へあり、在安各宗僧侶の讀經燒香あつてしめやかなる空氣に包まれて再び車中に移され悲しみの裡に南下鮮南へ向つた

蘇家屯の小學校
校舍を增築

【奉天】蘇家屯の機關庫新設に伴ふ擴張工事は目下盛んに進捗し建築中の社宅は八月末までに完成九十兩月各機關庫の移轉を終り十月十日より就業するが社員の增加と共に兒童の激增を見越し小學校舍の增築を行ふ事となつた

古城子露店掘の擴張問題

【撫順】撫順工業實習所及び家事講習所は古城子露天掘の擴張に伴ひ明八年度は到底現在の校舍に於て授業を繼續すること能はぬので炭礦事務所では明年度こそ移轉建築の實現をはかるべく目下編成中の八年度豫算に計上するとともに本社地方部の承認を受くべく努力してゐる、而して地方部長以下の關係社員は二十五日來撫實際に徵して右を初め八年度事業豫算の査定を行ふことゝなつて居るので未だ果して實現するや否や尚疑問で家事講習は既に新築敷地も東七條小學後裏手に豫定されてゐるが可能性乏しく併し工業實習所は既に大體本社の諒解を受けてゐるものの如く明年早々より豫て候補地さされゐたる永安小學校西部隣接地に總豫算二十餘萬圓を投じ三階建の新校舍を建設することゝなる模樣である

本場所の陣容で大相撲近く入滿
文字通りの肉彈戰に 國境の人氣既に湧く

【安東】大日本相撲協會玉錦、武藏山、清水川、能代潟一行は既に朝鮮に上陸、目下二十二日から五日間京城で興業、引きつゞき朝鮮各地を巡業して入滿、安東は七月六、七日兩日の豫定となり來安して年寄若ケ濱源之助氏來安し勸進元の鈴木乘吉氏と共に二十三日各關係方面を歷訪挨拶を述べるところあつた

今回は天龍脱退問題の後をうけ協會全力士が更生の意氣物凄く地方巡業も從來の如く東西力士を三分することなく全力士を一團として本場所同樣の堂々たる陣容で而も眞劍味溢るゝ猛烈な取組に各地とも嘗て見ざる好評を博しられてゐるので國境ファンも大いに期待してゐる、殊に幕下十兩の個人優勝戰は文字通り火の出る樣な肉彈戰を演ずるとあり興味を以て迎へられてゐる、一行は前記四大關の外東方沖ッ海、若葉山高登、双葉山、旭川、射水川、大の海、越の海など西方は幡瀬川、大潮、若瀬川、古賀の浦、吉野山大邱山、巴潟、瓊の浦、出羽ケ嶽など

古剛 新進の粒揃ひで安東二日間の大肉彈戰に妙技怪力を發揮して相闘ふの盛觀を呈するであらう、尚勸進元鈴木氏は特に安東は料金の低廉をはかつてゐるので一層好人氣を以て迎へられる事を豫想されてゐる

眞崎參謀次長
撫順を視察

【撫順】眞崎參謀次長は竹下參謀伊藤副官同伴奉天まで出迎へた川上撫順守備隊長の案内にて二十四日午前十一時撫順驛着、宮澤炭礦庶務課長その他の出迎へを受けて直に中央事務所に入り久保次長出張中のため大槻採炭課長より炭礦事業の一般に關する説明を聽き同三十分後炭礦ホテルに於り晝食小

全鮮商議視察團

【錦州】京城商工會議所主催全鮮商工會議所代表よりなる滿蒙視察團の一行は二十五日十四時五十六分着の急行列車にて來錦直に師團司令部を訪問挨拶をなしたる後市中見物及び商工狀態の觀察をなし二十六日七時發列車にて奉天に向ふ筈

沿線往來

◆伊藤關東軍々醫部長 廿四日菊地看護長慰靈祭參列のため來遼卽日歸奉
◆野田奉天赤十字病院長 同上
◆小野寺鞍山地方事務所 同上部日歸鞍

下痢の消退

腸カタル、下痢症は腸内容の腐敗と異常醗酵を主因とします然るにビオフエルミン中の乳酸菌と糖化菌の微妙なる制腐制酵作用と腸内清淨、殺菌作用とは相俟つて下痢に對し合理的治効を收め腸機能を正常に復せしめます且つその作用たるや激性なる藥物と異り副作用を來さず、連用によつて益々腸を强壯ならしめます。

快適な便通

ビオフエルミン中の乳酸菌は整腸作用を營み消化不良に有効なるのみでなく糖化菌は腸内澱粉及び蛋白質消化作用を有し腸の蠕動官能を旺盛ならしめ從つて常習便秘に對し的確なる奏効を見るべく又排便の惡臭を去り膨腸腹部雷鳴を調整して不快感を除き心身を爽快ならしめます。

小兒腸疾患に

乳小兒腸疾患はお乳の過飲、腐敗せる牛乳、消化の惡い不適當な食餌、寢冷え等が主たる原因であります。即ち腸内に異常醱酵或は腐敗性變化を招來し又容易に有害細菌に侵され症狀危險となります。小兒下痢、食物中毒寢冷性下痢、綠便、消化障害等にビオフエルミンは最も有効で無害安全、且つ甘味服用容易です。

夏期惡疫に

突如として小兒の生命を奪ふ疫痢、危險なる赤痢、腸チフスコレラ等の夏季惡性腸疾患は梅雨期を劃して急に殖えます。これは病原菌の繁殖に好都合な氣候のせいにもよるが腐敗性食餌の攝取に原因することも否めない。この際整腸、消化・殺菌の作用を併有するビオフエルミンの應用は豫防並に健康保持上重大なる役割を演じます。

腸内殺菌・整腸消化劑

ビオフエルミン

―官公私立大病院、知名醫家御常備―

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 武田長兵衛商店

製造元 神戸市林田區二番町 株式會社 神戸衛生實驗所

(錠劑と粉末・全國藥店にあり)

資本金 壹億圓(全額拂込濟)

積立金 壹億壹千七百參拾萬圓

本店 橫濱市

支店出張所 東京、東京丸ノ内、名古屋、大阪、神戸、下關、長崎、青島、天津、北平、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、新嘉坡、關東、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、巴里、漢堡、ベルリン、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジヤネイロ

大連市大山通二番地

橫濱正金銀行

大連支店

電話 代表番號 三一六五 海關取扱所 四七六二 宿直專用 六〇一一

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市兒玉町三 電話六五四四番

八丁鑛業所

外科

大森医院

大連市東公園町七三 電六二二〇

度量衡(サシマスハカリ)

度量衡器 製作
測量製圖器 修理
理化學用器 販賣

大連市惠比須町五十八番地

水上洋行

電話大連六九四一番

●超スピードねつとゞつうよ

トンプクひな散

ゼットの一滴 南京虫軍全滅

足を夢せよ 水中絕やせ

滲透性殺菌力の强い爽快な液劑ポンホリンの使用により水虫、マタグサレの苦惱は一掃されん

【藥價】四十錢・六十錢・一圓五十錢

發賣元 合資會社 塩野義商店

水むしに

ポンホリン

原料は

野菜と果實

イカリソース

味ひのよいこと
香りのよいこと
キヽのよいこと

東洋一

螢狩招待日決定

螢狩開催日

時日 六月二十八日(午後七時より) 雨天順延

場所 電氣遊園内にて

參加券御持參のお方に限る

大連市内外の食料品店百貨店其の他でイカリソース二合瓶一本御買上げになれば螢狩が無料で參加出來ます

▽見よ素晴らしい

大景品

一、茶棚
一、鏡臺
一、麻夏座蒲團(五帖)
一、金側腕時計
一、朱子張洋傘
一、桐丸蓋盆
一、罐詰
一、高級タオル

海を防げば陸より コレラ遂に入國
山海關に三名發生、一名死亡 當局必死の防疫陣

廿五日滿鐵衛生課入報によれば去る十八日山海關にコレラ患者三名發生内一名死亡したが滿洲國はじめ關係方面ではいよく虎疫も滿洲國領土内に侵入したので防疫に必死であるさ

線各地の豫防注射に出張せしめることゝなつたが同防疫醫は奉山線の都合により同方面に應援のため出張の筈であるさ

不正檢便嚴罰

檢便に對しさかく不正な方法を講じ難起さなつて努力を續けてゐる檢疫醫に稼更多忙な目を見せる入港船が膨々あるので手古摺つてゐるが長平丸、長山丸等の差出した糞便中にも違反したものあり殊に船員中に同糞便による檢便でゴマ化そうさするもの多いのには困り拔いてゐる、今後は發見次第嚴罰に處すさ

隧道守の時計を匪賊が強奪

五日夜十時十九分發ハルビン行列車は長春を出發しても完全にハルビンに到着するや否や氣遣はれてゐる程の危險狀態である【長春電話】

廿四日午後四時五分安奉線橋頭宮原間福金隧道安東側た警手松浦留吉氏が監視中右側山中から突如匪賊二名現れ拳銃をつきつけて懷中を探り會社貸與の時計を強奪逃走した

天津の虎疫 千五百名に達す

【天津二十五日發】支那街に於けるコレラは益々猛烈にして毎日二三十名の患者を出し發生以來の罹病者は一千五百名に上る

防疫醫を派遣

先日の營口での日滿防疫會議の決議により營口海口檢疫所に日本人醫師一名を援助のため派遣することゝなつてゐたが滿鐵では取敢ず二十四日防疫吏一名を派遣し更に二十五日大連發列車で防疫醫一名を同檢疫所に派遣した
なほ滿鐵では他に防疫醫一名を採用し同じく廿五日夜大連發沿

豫防注射の反應で死す

【橫須賀二十五日發】橫須賀海軍工廠造兵部運搬工組長乃木元(五二)は二十五日出勤コレラ豫防注射を受け歸宅の途中注射反應を起し直に注射所に引返し手當を受けたが遂に死亡した

各省を訪問

【東京二十五日發】少女使節は本日午前岡田海相を訪問後陸軍省に荒木陸相外務省に有田次官拓務省に永井拓相を歷訪し挨拶を述べ午後二時より朝日講堂に於ける子供の會に臨む筈

北滿の兵匪軍 續々と歸順
新國家の内容判明

【ハルビン特電二十五日發】北滿の兵匪は新國家の内容が漸次判明すると共に皇軍に到底抗し難きを知り歸順しつゝあるが黑龍江省獨立抗日義勇軍長申志山は部下八百(騎兵二百、步兵六百)と共に機關銃二、迫擊砲二門を以て富錦に來り歸順、また李杜軍の參謀長馬榮東も手兵を引伴れてこの程依蘭縣において歸順を申し出でた

吉林軍苦戰
皇軍の飛行機出動

【ハルビン特電二十五日發】五常方面における約一千五百名の兵匪は昨夜來楡樹に來襲、吉林軍苦戰に陷つたので二十五日ハルビン飛行隊より○機出動爆擊したが潰走した兵匪は南部線陶賴昭方面を襲ふ氣配あり、同地は危險に陷つてゐる

てゐた楊少將は身を以て百餘の部下と共に楡樹城に難を免れたが、更に賊軍に包圍され再び危險に瀕し陶賴昭に向け血路を開きつゝあるも、果して安全に脫出し得るや頗る憂慮されてゐる、因に大川隊長以下二名は名譽の戰死を遂げたことが確實の模樣で、獨立騎兵隊は殆ど全滅の慘狀である、尙二十

血路を開く
大川隊長戰歿か

五常占據の匪賊を掃蕩した吉長鐵路守備大川部隊は劉旅長と連絡して五常攻擊の途中二萬五千餘の匪賊軍と衝突交戰した結果、大川隊長以下二名の邦人敎官が行方不明になつたが、二十五日午後五時ごろ長春東宮公館に達した情報によると、同じく行方不明を傳へられ

大宮御所に 兩將軍伺候

【東京二十五日發】二十四日凱旋をなした植田野村兩將軍は二十五日午後二時半大宮御所に伺候皇太后陛下に拜謁御機嫌を奉伺し種々御優渥の御言葉を賜り御前を退下した

空の怪物
極秘裡に組立

【各務ケ原二十五日發】空の怪物さして航空界注視の的さなつて居る超重爆擊機第二號(發動機四個取付、總馬力二千四百馬力)は目下各務ケ原陸軍補給部で嚴重な警戒網を布き極秘裡に組立中なるが七月中頃迄には試驗飛行を行ふ豫定で航空本部より出張する檢查官の手に依り各種性能試驗が行はれる筈である

請負業者巨頭 根こそぎ送らる
會議所前現會頭も連座した 京城の談合事件

【京城二十五日發】京城府疑獄騎田事件に端を發した土木談合事件は京城商工會議所會頭並に朝鮮商工會議所會頭陣內茂吉、前京城商工會議所會頭渡邊定一郎氏等朝鮮土木事業界の巨頭を始め本町署に留置取調を受けた土木業者は、三十七名に及び今や事件は全鮮的に擴大するに至り成行は各方面より注視されてゐるが本町署は二十五日正午、取調一段落を告げた左記八氏を詐欺罪を以て一件書類さ共に京城地方法院檢事局へ送致した
陣內茂吉(六〇)渡邊定一郎(六一)前田平太(六〇)福島又二(四四)堀內滿三(四三)內田元次郎(五五)柴崎周造(五二)熊城鐘三郎(六四)

大山丸坐礁
朝鮮竹島沖で

【京城二十五日發】神戶富士商船大山丸(三八五七噸)は大連より吳に向つて航行中濃霧の爲め二十五日朝八時全羅南道竹島沖で坐礁危險に瀕し目下救助船手配中乘組員は三十五名である

佐藤三勝す

【ウインブルトン二十四日發】全英庭球選手權大會シングルス第三回戰で佐藤次郎選手は左の如く勝ち準々決勝に出ることゝなつた青木選手は同回戰破れた

佐藤	六六六 — 四二三	和)ハンスチンメル
ヴァインス(米)	六六三六 — 二三六二	青木

二選手派遣を 支那側發表

【上海二十五日發】支那はオリムピックに劉長春、于希渭選手を派遣し七月早々北平發渡米すると發表した

臨時競馬始まる

撫順二勝
州外野球大會

州外野球大會第二日は二十五日午後一時より安東球場にて開催、撫順先攻よく打ちまくり長春の陣營を攪亂せんさしたが長春よくくれば試合は高潮に達したるも遂に長春大勢を挽回し得ず十一對五で撫順軍は二勝の好績をなさめた【安東電話】

奉天また勝つ

州外野球大會の奉天(先攻)對安東戰は二十五日午後四時より開始奉天六對安東四にて奉天勝つ、優勝戰は二十六日午後四時より奉天對撫順にて爭ふことになつた【安東電話】

模型飛機競技
けふ早苗小學で

工專航空研究部では既報の如く今二十六日午前九時より早苗高等小學校南側空地に於て模型飛行機競技會を開催して航空思想の普及を計ることゝなつたがすでに參加申込者三十餘名あり盛觀を豫想されて居る、尙當日も參加を受付けることゝなつたから參加希望者は會場に於て申込まれたしさ

練習中に墜落

二十四日午後七時奉天飛行隊の甲式四型戰鬪機を野口飛行軍曹操縱練習飛行中皇姑屯上空にて機關に故障を生じ當地民家の上に墜落飛行機も民家も破壞し野口軍曹は重傷を負ひ卽死した【奉天電話】

敦賀聯隊內に 軍機漏洩事件起る
某大國に內通し居たる事發覺 金澤憲兵隊活動中

【金澤二十五日發】五月末晴れの凱旋をなした敦賀步兵十九聯隊は除隊の前日軍機漏洩の廉で召集兵一名を拘引し軍法會議警察部の取調の結果同人は最近京都で檢擧された○○共產黨員さ連絡あるもの、如く上海出動中我が軍の編成兵力等の機密を內地某機關に通信し某機關より更に某大國に內通し居たる事發覺せるもので金澤憲兵隊は同人の自白に基き活動中である

臨時競馬(第一日の午後の分)
福券大當りは大黑町の源川榮二氏

廿五日の星ケ浦臨時競馬第一日目午後よりの成績左の通り

▲第五競馬(駑馬九頭)三千二百米 第一着宏錦(奧田騎手)七分四十……
……

▲第十四競馬(新古呼五頭)二千米 第一着武蔵島矢(保利騎手)……

當日の一千册福券レースは第十三競馬にて施行し市內大黑町廿七源川榮二氏が一等に入賞した、賭券總賣揚高は四萬二千四百九十圓

恤兵金を寄贈

出動軍隊恤兵金の募集を發起し蛇敦旅順市乃木町三丁目栗田五三郎氏外數名の主催で……

全東京チーム 先づ勝つ
東京優退三組を殘す

全日本ピックアップチームさも目されて居る全東京チーム對滿鐵の對抗庭球試合第一回戰は二十五日午後四時から北公園內滿鐵コートに於てスタンドを埋める五百餘名の觀衆にとりまかれて開始、定刻兩軍選手コート中央に整列し員瀨滿洲庭球協會長代理閉會の挨拶を述べ直に試合に移つたが、淺野日向、土橋小川等の日本的一流選手の好プレーに觀衆は全く魅了され滿鐵側力戰するも遂に優退三組を殘して東京チーム先づ勝つ閉戰七時○五分

全東京チーム對滿俱庭球試合(きのふ北公園內滿鐵コートにて)

日向の美技續出に觀衆はたゞ醉ふのみ 東京組壓倒的勝利を博す

出て加ふるに大石のスマッシュよく極まつてストレートで勝つ

滿俱を上海へ招聘
在滬米人チームより交涉

上海在留米人の野球チームは本社主催滿鐵本年度優勝チームの滿俱野球團を上海に招聘し一戰を交へたい希望を有し居り二十五日入港長春丸團事務長に託して上海滿鐵事務所を經て交涉して來たが滿俱では近く協議の上何れか諾否を決する筈であるが上海では同チームの遠征を切望してゐる由である

八幡對滿俱戰 第一回戰
けふ午後三時より 滿俱球場で

ブイが漂流

二十四日午後大連入港の帆船遂運丸は普蘭店沖合を航行中關東廳航路標識用のブイが漂流せるを發見拾得したので入港さ同時に海務局に屆出たが當局は直ちに管下に手配し該ブイの設置個所の搜查中である

自轉車で負傷

二十四日午後八時ごろ市內大和町二十六番地先で大江町六番地雜貨商三茂興店員陳秀發(一六)が自轉車で疾走中路上で遊んでゐた同町高雄直好の長男法好(六歲)を轢き倒し前額部外二ケ所に約二週間の負傷を與へた

日曜の催しもの

▲滿鐵射擊部の小銃拳銃射擊大會 午前八時より春日池畔市民射擊場で
▲全滿女子排球選手權大會 午前九時より彌生高女コートで
▲全滿中等學校柔道大會 午前九時より大連道場で
▲全東京對滿州內庭球戰 午後一時より北公園コートで
▲八幡製鐵所對滿俱球戰第一回戰 午後三時より滿俱球場で
▲本派本願寺關東別院 日曜講話 人間道の完成(福原布敎師)
▲工專航空研究部主催の模型飛行機競技會 午前九時より早苗高小南空地で

……一時は三百五十餘名の會員を擁して氣を吐いてゐた大連商工會議所も不況の嵐には勝てず會所の苦さから會費の負擔に堪へず脫退者續出、昨今百九十四名さいふ慘めさ。

……而も現會員中の大部分は會社方面で占め、市中の商人は僅か十餘名、これぢや會議所さしての眞の機能が發揮出來ない、また會議所自體さしても臺所が苦い何さかせねばならぬさいふので考案されたのが等級引下と最下級會費の値下、この重要問題を附議した去る二十二日の臨時總會の光景は又見物だつた。

……出席者は村井會頭以下僅か八名委任狀八十五名、議會開際までの運參者三名を合して出席者十一名といつた有樣で閑古鳥でも鳴き出しさうな風景。

……議案も異議なく、異議なしで一瀉千里にあつさり片付きはしたものの後で「年に一二度の總會にさへこんな有樣では全會員が集つて希望なり不平を述べたり懇親を新にすることは望めないが何さか集まる機會を作るやうにしてはどうか」

……この提案さへあつた位で、會頭も「何さか考慮しませう」さその場はごしたもの、會議所は……定數改正も結局會議所の收入增加のみに限られば、よいが……

第十一期決算公告(昭和七年三月三十一日)
貸借對照表

資産之部

科目	金額
拂込未濟株金	[illegible]
土地	[illegible]
施設	[illegible]
船舶	[illegible]
機器	[illegible]
營業權買收金	[illegible]
貯蔵品	[illegible]
有價證券	[illegible]
外國貨幣	[illegible]
現金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
保證金	[illegible]
證券貸付金	[illegible]
貸付金	[illegible]
受取手形	[illegible]
他店貸借	[illegible]
得意貸	[illegible]
未收金	[illegible]
保證債務見返	[illegible]
假拂金	[illegible]
荷掛立替金	[illegible]
委託商品勘定	[illegible]
定期傭船勘定	[illegible]
本支店未達勘定	[illegible]
前年度繰越損失金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
社員退職手當基金	[illegible]
銀行借	[illegible]
保證貸	[illegible]
證券借	[illegible]
社員貯金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
荷主預り金	[illegible]
他店貸借	[illegible]
本支店拂	[illegible]
保證債務	[illegible]
假受金	[illegible]
定期傭船勘定	[illegible]
本年度利益金	[illegible]
合計	[illegible]

昭和七年六月二十五日
國際運輸株式會社

大連關告示第五〇〇號
總稅務司ノ電命ニ依リ本官本日附ヲ以テ大連關關務ノ引繼ヲ受了シタリ
尙ホ稅務司福本順三郎ハ海關トノ關係ヲ斷絕セリ
右告示ス
昭和七年六月二十五日
大連關暫行代理稅務司 中村元

株式名義書換停止公告
當行定款第二十條ニ依リ昭和七年七月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止致候
昭和七年六月廿四日
株式會社 滿洲銀行

滿洲日報

發行人 鈴木 [illegible]
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 本村 武　[illegible]
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 壹金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

眞崎參謀次長 けふ公主嶺へ

眞崎參謀次長は二十五日朝六時五十五分發急行にて竹下參謀中佐を伴ひ公主嶺へ向つて出發、驛頭には橋本參謀長二宮憲兵司令官等の見送りがあつた【奉天電話】

稅關長懲戒罷免から 大連海關問題重大化
支那國際聯盟その他に哀訴 日本並に列國が注目

大連海關問題は福本稅務司の懲戒罷免により急轉直下した、この問題はひとり年額四千萬海關兩の收入が支那政府か滿洲國政府かいづれに歸屬するかの問題たるのみならず、支那全體の關稅問題、日本の滿洲國承認問題等に關聯し、さらに支那が國際聯盟その他の列國に哀訴したことにより日本對聯盟および列國間にも波及し、國際的大問題と化した、二十五日の大連はこの世界的ビッグ・ニュースの震源地として新聞記者の自動車は關係者の跡を追ひ物々しい光景を呈した

連の輸出入貿易業者および民工敵一切の人民の非常な迷惑であるのみならず滿鐵は積替作業に手數を要し貨車繰がむづかしくなつて想像外の難境に立つに至らう、この結果は、輸出入貿易も大連經由を回避し安東その他の經路を選ぶにいたるべく、滿洲國としての打擊はそれ程でないが大連および滿洲は致命傷を蒙るものと見られてゐる、故に從來この問題にあまり關心を持たなかつた大連市民もこの急轉直下した新形勢の前に速かに考慮して態度を決定する必要に迫られたものといふべきである

わが外務當局重大視

【東京廿五日發】福本大連海關長罷免問題に關しては外務省には未だ公電がないので、當局は之に關し語ることを避けてゐるが大連海關長の罷免は支那政府の自由なるも明治四十年大連海關設置に關する協定の第一節により同海關長は日本人ならざるべからず、又新任の際は總稅務司は北平の日本公使館と協商せざるべからずと規定されてゐるので、萬一支那が日本を猜疑するの餘り後任日本人の任命を回避し又は他國人を任命するか或は濫りに後任選定の協商を行はず長期に亘り缺員の儘放置する時は協定違反として支那に抗議乃至注意を喚起する要あり もし事態の推移を極めて重大視してゐる

接收交涉の經過
滿洲國政府非常手段決意

滿洲國政府はさきに營口、安東、ボクラニーチナヤ、滿洲里、その他の海關を接收したが、滿洲の最大の稅關たる大連海關については容易に手を下さなかつた、これは本月十八日財政部總長の聲明のごとく出來る限り南京政府と平和裡に授受をなさんとする爲めであつたが南京政府が何ら誠意ある態度を示さゞるため遂に非常手段に出づることを決意し、六月十二日附で福本稅務司および正金、中國の兩海關取扱銀行支店に向け海關送金中止方を要求し、これに反する時は適切且つ有効なる手段を取るべき旨を附記した、福本稅務司は滿洲國政府の要求の合理的なるを認め、又正金、中國の兩支店も滿洲國內の營業を停止されることを恐れて南京への送金を中止した、これに對しメーズ總稅務司はしきりに福本氏に對し送金を督促し、これを肯かざるの故をもつて遂に懲戒罷免といふ支那海關始つて以來の嚴罰に處したものであつた、他方滿洲國政府は六月二十三日附で日本政府に對し

滿洲國は大連に徵稅吏を派遣したいから承認されたい、もし反對ならば滿洲國政府は瓦房店に新海關を設置する考へなれば右に對し異議を挾まざることを期待する

旨の通牒を發した、これに對し日本政府が未だ回答を發せざるに突然福本稅務司の罷免事件を發し事態は急轉直下したものであるが、事こゝに至つた以上は日本政府も速かに滿洲國の海關を大連に認むるや否やを回答する必要に迫られたわけでこゝ數日の形勢は最も注目に値するものがある

滿洲國の合法的要求
大連支那海關設置の原則

滿洲國政府が大連に徵稅吏を派遣することを主張した理由は極めて率直かつ合理的なものがある、現代の法律の通念において私法上においても飛地の原則があり、他人の土地によつて包圍された土地所有者はその包圍した土地の一部を通ることを認められてゐる、支那政府が明治四十年の日支關稅協定において租借地たる大連に海關を設くることを認められたのもこの原則より來たもので、本來よりいへば瓦房店に設くべきものを大連に設くこと〻なつたのである、なほ鐵道附屬地の關稅徵收權はさきに支那政府が有してゐたが、これは政治的に事實上完全に滿洲國政府が引繼いでゐるから同國政府が瓦房店に海關を設くるは當然の事である、殊に大連海關の收入は滿洲國領土の貿易によつて發生したものであるから現在の滿洲の事實上の主權者たる滿洲國政府に歸するは當然であらゆる意味より見て滿洲國政府が大連に徵稅吏を派遣すること、もしそれが不可能なれば瓦房店に新關を設置することは妥當かつ合理的な主張であるといはれてゐる

支那海關は自然消滅
滿洲國新海關を設置せば

若し滿洲國が大連に新海關を設くるも日本政府は舊支那海關には何等手を觸れることなからうから結局大連に二つの海關が並立することゝなる、その際もし貿易業者が滿洲國海關を經由すれば問題がないが、萬一舊支那海關を通る時は瓦房店において滿洲國の關稅を受け、さらに同國の課稅を受けるわけで從つて大連に滿洲國の新海關が出來た場合は舊支那海關は自然消滅となるものと見られてゐる

瓦房店に海關を設置の場合

日本政府が大連に滿洲國海關を認めぬ場合はさうなるか、この場合は當然瓦房店に新海關が出來、大連經由の貨物は輸出入ともに二重課稅問題を起すことゝなる、卽ち國境通過の際瓦房店で一々積卸して檢査して積替へねばならぬと共に滿洲國は從來の支那の稅率をそのまゝ當分採用することを聲明してゐるから稅率は丁度倍になるわけである、これは全滿洲および大

事變以來充分研究 善處に努めた
福本稅關長の經過談

福本稅關長は二十五日午後零時半より大連海關々長室において記者團と會見し、關稅接收問題爆發より稅關長罷免に到るまでの經緯に關し次の如く語つた

二十四日午後四時過ぎ自分は上海の總稅務司より罷免の電報を受け同時に中村副稅關長が臨時海關長代理に任命された、自分の今日あることは既に覺悟してゐたこと故特別何等の感想もない、私は滿洲事變勃發以來、この大連海關の問題については非常に研究し、滿洲國が獨立宣言を發する前に、國際的立場より

一、海關制度は飽く迄統一し稅率は急變すべきでない
二、外債、賠償金は飽くまで尊重し、これを除いた海關收入は當然滿洲國が接收の權利あり

との二つの意見をたて、滿支兩政府の間に立ち得る唯一の人物として微力ながら努力して來た

去る三月二十四日の滿洲國の海關に對する宣言は、兼て自分が總稅務司に**進言して**ゐた內容と殆んど同じで、この點上海方面では非常に喜んでゐたのであるが、唯一の不安は宣言は宣言として或は滿洲國が海關收入の全部を接收してしまふかも知れぬといふことだ、これに對して直接交涉することは滿洲國を承認することとなり、直接交涉は默殺することゝなつた

ここに努め、唯自分を通じて運動を續けてゐたのである、然しこの默殺は滿洲國に惡感情を抱かしめるに充分で、遂に種々曲折を經て六月の宣言となつたのである、この第二回の宣言中には滿洲國が自衞上獨自の

稅關線を張るといふことがあり、これは關東州を圍んで稅關線を張ることで、二重課稅を受けて從來中立してゐた日本が如何なる態度に出るかも大問題であると自分は思ひ、圓滿解決まで滿洲國の希望通り海關收入の送金を中止したわけでこれが自分の罷免の理由たる命令違反に相當するものである、如何に命令違反とはいへこの重大なる結果を考へれば自分は命令を實行することが出來なかつたのですが、又私に送金の意思が有つても

海關收入を預金銀行たる正金と中國とは何れも滿洲國より送金を禁止され若し違反する場合は有効にして適切なる手段に訴ふと通告されてゐる以上、自分から送金を要求しても駄目だつたのだ、その意味で今回總稅務司が命令違反の名目において自分を罷免したことに對して自分は非常に不滿を感じてゐる、更にこれに對して如何にすべきか決意もあるが、それより先きにすべき問題は、飽くまで自分の信條たる

海關制度の統一のため努力しなければならぬ、たとへ罷免されたとはいへ、從來の行き掛り上今後も關係する機會を得られることゝ思ふ

福本稅關長、記者團と會見（廿五日大連海關にて）

大連海關問題は圓滿解決可能
在滿機關統一と外務省の方針
けふ奉天着の谷亞細亞局長談

外務省亞細亞局長谷正之氏は滿洲視察のため安奉線列車で二十五日午後一時着奉、森島總領事代理以下領事館々員その他多數の出迎へを受けてヤマトホテルに入つた谷局長は車中往訪の記者に語る

事變以來滿洲のことについては報告や話は聞いてゐるが、一度實際を見る必要があると思つてその機會を待つてゐたが丁度議會も濟んだし聯盟

調査團が來朝するまでの間を利用して來たわけで、長春、ハルビン、チチハル等を一週間位で急いで廻る、然し何等特別な目的をもつて來たわけではなく單なる視察である、私が歸つてから白鳥情報部長も來滿することになつてゐる、亞細亞局長として調査團が東京滯在中ゐないわけにはいかぬから、調査團と前後して歸京する必要があるので大連には行かずに京城から飛行機で歸るつもりである、滿洲の統一機關については中央で折角慎重審議中である、これは滿洲國とは關係なく日本側だけの問題である、滿洲を植民地として

統一機關を造ると思ふのは非常な誤解で、元來日本は滿洲に現在あるやうな機關を持つ權利を有してゐるのであつて、それが亂雜になつてゐるのでこの機會に統一しやうといふだけの事である、統治機關が出來たら滿洲國との關係は一層密接になるであらう、統一機關の決定につて滿洲にある外務省の諸機關にも異動があるかも知れない錦州その他の必要な所には領事々務を新設したり、鮮農保護の必要上警官を新たに駐在せしめる方針である、滿洲國の

承認問題は齋藤首相が議會で述べられた通りでなるべく速に承認することになつてゐる、衆議院の滿洲國承認決議案に對して支那政府が抗議を出したことはいふ說は事實でなく單に聲明を發したゞけで支那としては當然な事であらう、承認が何時頃になるかは判らないが、政府の肚は承認することに決つてゐる、然し承認問題は非常にやかましく言つてゐるけれども、私はさう大した問題でないと思ふ、既に實質上には承認してゐるのと同樣である

大連海關問題にもしたところで日本の承認問題とは關係はなく解決出來得ると思ふ、例へば廣東で屢々稅關を押へたと同樣な方法をとることが出來る、廣東と大連とは事情が違ふようだが大連の海關も日本の行政權の及ぶ土地にはあつても矢張り支那の役所であり、稅關員は支那の官吏であつて實質には廣東稅關と同じ境遇にあるのだから廣東の方法でやれぬことはない、日本は滿洲國の親友として又日本の行政權下にある大連海關問題が紛糾するのは大連の繁榮にも影響するといふ實際的見地から新滿洲國と支那との間にたつて斡旋中である、

圓滿解決 大連海關問題について英國が日本に抗議したといふ說は事實でない、然し支那の海關制度を破壞することは當分の間は日本のために利益でないと考へてゐる滿洲國が嚢に聲明したやうな穩健な外交政策を遂行すれば自然に列國の信用を得て、金もどしく出來ることゝ思ふ、聯盟調査團の報告書は彼等の發表に從へば東京で起草し支那で完結することになつてゐる、支那の何處とも ハツキリ云はないが彼等の用意のあるところだらう

國際聯盟の空氣は日本にとつて大して惡くはない、日本が用心してかかれば心配はない、谷局長は奉天に一泊二十六日長春に赴き飛行機でハルビン、チチハルを廻り約一週間の後安奉線經由歸國の筈（寫眞は谷亞細亞局長）【奉天電話】

滿洲國政府の要求は妥當
河相外事課長語る

惡化した大連海關問題および福本稅務司罷免問題に關し河相關東廳外事課長を星乃家に訪へば氏は語る

滿洲國政府は今度滿洲における關稅徵收權は當然滿洲國に歸すべきであるとの根本原則に立つて關稅問題の解決に進んで來た同國は先般の財政部總長の聲明において支那に存在する稅關制度の傳統を維持することゝ關稅收入た外債擔保に確保し又支拂をも確實にすることを約束してゐる、これは如何にも妥當な申出だと思ふ、この妥當な要求を處理するにあたつて福本稅務司が南京政府から懲戒罷免となつたのは全く氣の毒なことである、元來大連海關長は一面日本人であると共に他面支那官吏であるので極めて難しい立場にある、僕は北代、岸本、福本の三稅關長と公務上の交際をしたが、色々の問題で三君を困難な地に陷いれたことも屢々あり私情において眞に忍びざるものがあつた、殊に福本君は着任以來二重課稅問題、撫順炭課稅問題、日本漁船壓迫問題等の難問題頻發したが、氏は未だ曾つて支那官吏たる良心を喪はなかつた、それが今日に及んで突然懲戒處分に附せられたことは意外千萬で、おそらくこれは總稅務司メーズ氏自身の發意でなく宋子文氏が排日的鬱憤を最も抵抗力の少い福本氏の上に洩らしたものとしか思はれない

正金、中國 兩行の立場

大連海關問題の紛糾につれて最も困難な立場に立つたのは正金銀行および中國銀行である、今後南京政府としては直接滿洲國海關に手をつけることの出來ぬ腹癒せと、この問題の裏に日本政府があると見た僻みから支那全土における正金銀行の活動に壓迫を加へることなきやが憂へられてゐる、その反面中國銀行が南京に送金すれば滿洲國政府は當然同國內における各支店を押へるべく斷行さるもその打擊は甚大なるべしと見られてゐる

南京政府の抗議
重光公使に對して

【南京二十四日發】外交部は今朝上村領事を通じ重光公使宛左記二通の抗議を送つた

一、滿洲國は最近日本の援助により郵便事務の獨立を圖る、かゝる違反行爲を援助する日本政府の行爲は條約違反であると共に右に依つて發生する事件に對し日本は全責任を負ふべきなり

一、大連海關は支那政府の新關稅政策を遵守せず、關稅擔保保管金を恣に○○○○銀行に供託するは違反行爲で日支條約の違反なり、故に速かに條約に定めたる通り實行せんことを望む

午後二時に到着したが、暗號の解讀が手間取り、又外國領事の來訪を受けてゐたゝめ等で、この事實が判明したのは同日夕方であつた同氏も板挾みの苦境にあり最惡場合の覺悟はもしてゐたもの〻ごとくであつたが、支那官吏として最善を盡してゐただけに懲戒罷免のごとき嚴罰を受けるとは夢想せず意外の感に打たれてゐた、支那に海關が設けられて以來海關の要員が解職されたのは先年アグレン總稅務司が關稅二分五厘附加稅問題で當時の外交總長顧維鈞の怒りに觸れ解職されたことがあつただけで他に例なく、この時も普通の免職であつた、しかるに今度の福本氏の場合にのみかゝる處置をもつて臨んで來たことは支那政府も總稅務司もあまりに感情に走つたさ福本氏の身上に同情されてゐる

次長は廿四日午後三時半滿鐵本社を訪問、山崎總務部次長、石川經調副委員長と約一時間に亙つて懇談した、而して滿鐵幹部との會見席上においても大橋次長は海關接收に關する滿鐵側の諒解を求めたものゝ如くであるが、滿鐵側としては

滿鐵は單なる一營利會社に過ぎず海關問題などに關係すべき筋合のものではなく本問題を靜觀する他ないが關東廳の方針によつて滿鐵の方針も決定されるべきである

旨を回答したもの〻如くである

滿鐵は成行靜觀
大橋次長諒解を求む

二十三日夜來連した滿洲國外交部大橋忠一氏は直に河相關東廳外事課長と深更に至るまで重要會談を遂げたが、會見席上大橋次長は河相課長に對し今回滿洲國が大連海關の實力接收を決心するに至るまでの事情を說明し、大連海關の所在地が日本の租借地內にある關係上この實力接收に對して日本側の協力を希望し、更に協力が不可能の場合にはこれを默認されたい旨を希望したもの〻如くであるが、河相課長はこれに對し卽答しなかつたもの〻如く、更に大橋

突然であり 意見は遠慮
中村副稅務司談

福本大連海關長罷免と同時に二十四日夕刻臨時海關長の電命を受けた副稅務司中村元氏は語る

廿四日臨時海關長とすといつて只簡單な電報を受取つただけで餘り突然の事ではあり私としてはあとどうするかといふやうなことは、今の場合申上げることは遠慮したいと思ひます

前例なき嚴罰
稅關長の罷免

福本稅關長罷免の電報は二十四日

特別總會は廿九日
報告書作成期間の延長を審議
聯盟繼續委員會決定

【ジュネーヴ二十四日發】十九ケ國委員會は二十四日午後五時開會、時餘に亙り極祕裡に審議を續けた結果、次の決定をみるに至つた

一、支那代表顏惠慶が滿洲問題を包含する日支紛爭事件を議題にし特別聯盟總會開催を要請したのは二月十一日で、紛爭事件附託後六ケ月を規定されて居る、報告書作成期間は八月十五日を以て滿了するが、紛爭の現地にありて目下調査中のリットン卿以下委員會の右期日迄完了する見込みなく、從つて該報告を骨子として作成さるべき總會の決議報告も規約所定の六ケ月間に完成するを得ない、從つて來る六月二十九日特別總會を開き報告書作成期間延長問題を審議する事とする、但し右の期間延長は可及的短期日たるべき事

一、九月二十日及び十二月十日の聯盟理事會決議を再確言し、兩當事國に對して極東の情勢を更に惡化せしむる如き一切の能動的行爲を愼むべき事を要請する

而して二十九日總會を召集する件は直に日、支兩國代表間に通告された、本日の會議劈頭スペイン代表デマタリアガ氏は會議の公開を爲すべき事を主張したが贊成者なく右の提案は一蹴された

軍縮三國會議 延期

【ジュネーヴ二十四日發】軍縮に關する英、米、佛の三國會議はサイモン、ボンクール兩氏がフーヴァ案につき關係當局と協議のため歸國中なので月曜日に延期されることゝなつた

はるびん丸

二十六日午前九時大連港外着の豫定

調査團旅程

聯盟調査團は愈々陸路日本へ直行することゝなり二十八日北平發奉山線經由來奉一泊し、東京には七月四日着の豫定であるが、日程左の如し

二十八日北平發、二十九日朝六時（內地時間七時）山海關着同地一泊、三十日朝奉天發七月一日京城着、二日午前京城發四日東京着【奉天電話】

人事

▲十河信二氏（滿鐵理事）二十四日午前八時着列車で奉天より歸連

▲茂木七左衞門氏（野田醬油社長）は滿家の旅行を終へ同社重役中野榮三郎、笹田得右衞門兩氏と共に二十五日午前十一時周水子發定期飛行機にて京城へ

▲大谷尊由師（西本願寺連枝）は二十五日午後九時半發列車で岩村祕書帶同奉天へ向ふ豫定

蛇の目

大橋外交部次長の來連、福本海關長の突如罷免、海關接收問題をめぐる重大な渦が大連を中心にクルく舞ひ。

それにしても福本氏の罷免は上海總稅務司に取り、嫌がらせ以上の如何なる得分ありや。

板挾みだつた福本氏の方は個人的には却て清々したらう。

貧乏世帶の□年度歲計だが、それでも締切つて見ると一千二三百萬圓の剩餘金が出る。

さいへば體裁はいゝけれども明年度豫算財源には燒石に水。

シャムに革命突發、但し專制君主制を立憲君主制に改めるだけの革命だから豎ちガムシャラの革命でもない。

國際で戰地を騒ぐ女頭目あり、これこそ文字通りの煽動だ。

誠に人を喰つた話だが日本では左翼際で親を喰ふ親もあり。

「滿蒙の戰慄」休載

シャムに革命

皇帝はじめ多數の高官を幽閉 立憲君主制を確立

【バンコック二十四日發】本日シャム王國に突如軍部中心の革命勃發し直ちにして專制君主制へり立憲君主制が確立された、革命を指導した陸海首腦部は革命の目的は故國を執政の手から救ふにあると聲明した、本日の革命の結果死者一名を出した

【ベルリン廿四日發】シャムバンコックよりの報道によれば同國首都に突如革命勃發し、皇帝プラチャデイポック陛下を始め多數の陸軍高官、艦隊投獄幽閉され陸軍長官は革命派に銃殺されたと【寫眞はシャム皇帝】

全然國王陛下の統治を要望するもの〻如く革命の目的は國王の絶對的權限を抑制し皇族を政治の實際から排撃し且つ内閣の辭職を強要するにあると宣言してゐる、革命は何等の抵抗を受けず殆ど半日で成就した結果死傷者極めて尠く、陸軍參謀總長が部下の軍隊に抵抗したため射殺された他には死者は無かつた

僅に半日で 革命成る

【バンコック二十四日發】シャム革命の中心陸軍の謀叛部隊は二十四日突如無警告で徒歩で戰車數輛を先頭とし大擧してバンコック市内に雪崩込み王城を乘つ取り、最高國務院に詰所を有し内相を兼ねる皇帝の弟パリバトラ殿下をして兩陛下にたゞちにバンコックに歸還を要請せしめた、國王陛下もこれを容れ急遽バンコックに歸還するとみられるが革命派は王朝そのものを顚覆せんとする意圖なく、

陸海軍民主派 連絡して革命

【ベルリン廿四日發】シャムの革命騷擾に關する續報によれば全國陸海軍が民主黨派と連絡を執つて惹起した模樣で、民主派は萬一革命に反對する行動あれば目下取容中の皇族の生命危險とならんとの

獨逸の女鳥人 第一報を齎す

【ベルリン二十四日發】シャム革命の報道は最初ベルリンから全世界に傳へられたが、この背後には昨夏日本を訪問したドイツ女流飛行家フォン・エッツドルフ孃の新聞人的第六感が大いに手柄を立ててゐる、革命の中心バンコックは事實上國際通信網の圈外にあり、各新聞、通信社共殆ど特派員を置いてないのだが、日本よりの歸途バンコックに長逗留をしてゐたエッツドルフ孃は革命勃發と同時にバンコックからベルリンのフィッシャーツアイツングに長距離電話で逐一事情を報告これが第一報となつたものである【寫眞はエ孃】

なほバンコック市中の街路にはタンク機關銃等据えつけられ物々しい光景を呈してゐる

少女使節一行 首相を訪問

日本の事情を滿洲の友達に傳へて欲しいと優しい言葉

【東京二十五日發】日滿親善の少女使節一行六名は今朝九時半首相官邸に齋藤首相を訪問、石田女史より一人々々總理に紹介し總理はにこにこ

くもして叔父の様な態度で、汽車や汽船でくたびれたらう、ゆつくり東京を見物して歸つたら日本の事情を滿洲の友達に話してやつて異れ

と優しく說ひ、約二十五分に亘り打解けた話をした、少女使節は總理のやさしい態度にすつかり喜んでいそ〱と官邸を辭した

一生懸命で勉強せよ 優しい海相

【東京二十五日發】滿洲少女使節の一行は二十五日午前十時半海軍省を訪問秘書官に導かれて二階大臣室に入り岡田海相に面會した、廣い大臣室に猥り居る海相をめづらしげにしづ〱と進んだ少女達が

いろ〱有難う

さ可愛い〻日本語で禮を云へば慨愛深く見守つた海相は

態々有難う、何時歸りますか、一生懸命勉強して偉い人になりなさい

と懇ろに勵ます、少女達は怖いと思つたをぢさんが案外やさしいをぢさんだつたのですつかり喜んで二十二三日に歸ります、有難うと禮を述べ石田豐子女史に連れられて辭去した

神戸入港の少女使節一行

爲替が下るのに お小遣憂欝

物凄い健啖振りで 元氣な我代表選手

【龍田丸特電二十五日發】龍田丸は今横濱を距たる七百六十浬の海上にあり、海上平穩舟に慣れた選手連は愈々元氣旺盛、水上選手は今早朝から一同デッキでオケサ踊りをやつて大喝采を博した、選手連の健啖振りにはボーイ連もアッケにとられてゐる程で水泳の石原の天丼二杯ハムマーの長尾の天丼一杯の後朝食のメニューを片端しから順々に平げたのが今までのレコード、舟に弱い兩大關は水泳の宮崎少年陸上の吉岡で二人とも短距離のナムバーワンだけに好對照をなしてゐるそれでも食事だけは缺かさないから豪氣なもの練習時間以外は部屋でレコードをかけるやら應援歌の合唱やらで賑かだがたゞ一つの憂鬱の種は爲替が益々下つて御小遣ひが減りでにへつて行くことだ、選手連が各自の親からもらつて來た御小遣ひは水陸雙方の監督會計で預つてゐるが仲々の大金を所持するもの多く役員連を驚かせてゐる、今朝も陸上の増田が千數百圓を陸上事務所の馬場會計に依賴して行く後から長尾、落合は各五百圓づゝ預けて行く、三、四百圓と云ふのは一番少い方である

邦人船客と交驩する

【東京特電二十四日發】龍田丸は二十四日午後六時三十分北緯三十五度、東經百四十八度の海上を通過した、晴天で海上は靜穩だが選手中には船に慣れぬため未だベットに滑り込みきりの連中が四、五名はあるが大體に於て一同元氣旺盛で益々鬪志を燃してゐる、今日は午前午後共昨日決定したプラン通り船上の練習をやつたが、合宿練習と送別勞れがまだ拔け切つてゐないので水陸兩選手とも簡單な練習で切り上げた、夜八時半から映畫の催しがあり午後三時半には伊藤船長は日本人一同に紹介し、しるこお菓子を御馳走、オリムピックの話に花が咲いた

雪辱を期し 滿倶、八幡と對戰

あす外來軍第一回戰

外來チーム防頭戰として野球ファン待望の九州都市對抗代表チームたる八幡製鐵所軍を迎へた對滿倶第一回戰は二十六日午後三時より滿倶球場に於て開始する、八幡チームは着連後沿線に遠征して撫順には十五對一を以て大勝し對奉天戰は折からの炎暑に選手一同全く疲勞し遂に二對一で惜敗したが去る二十三日歸連後選手の疲勞もやゝ回復し對滿戰に備へるため選手の夜間外出を禁止するなど全力を注いで居る

同チームは三年都市對抗第一回戰に於て滿倶と對戰し滿倶は八幡の大岡投手に全く封じられ僅かに片岡の本壘打を以て一點を擧げたるに反し八幡は堂々二點を擧げて強敵滿倶を擊破したのである

今回の對戰は滿倶にとつては雪辱戰であり八幡にとつては都市對抗出場の前哨戰であるから兩軍とも全力を盡して戰ひは白熱化するであらう、また實業は對滿倶に惜敗して長蛇を逸したが外來防頭戰に於て名譽回復せんと、これまたベス

滿鐵弘報係映畫班撮影 映畫『滿洲少女使節』

帝國館及び中央映畫館にて 明日から封切上映

日滿交驩のため滿洲國より派遣された少女使節一行は鄭總理のメッセージを攜へて上京し、目下帝都に於て榮えある使命を果しつゝあるが、一行の大連出發に際し本社主催にて協和會館前庭に於て華々しく「少女使節を送る會」を催しその行を壯にした當時の記念すべき模樣を滿鐵弘報係にて撮影した映畫「滿洲少女使節」一卷がこの程完成したので、本社ではこれを廣く紹介するため廿六日より晝夜二回帝國館と中央映畫館にて番外として封切上映することになつた、なほ長春瀋天安東も順次公開の豫定である

石井署長の 調停成る

カフエーバー 組合内訌解決

朝刊所報、大連カフエーバー組合の内訌に對し石井署長が調停に乘出し二十四日役員數名を呼んで種々意見を聽取するところあつたが從來の經緯、感情を一切石井署長に委せ組合員雙方が握手するトメンバーを以て對應するであらうなほ臨時會員費は一圓、五十錢三十錢の三種である

ことゝなり來る廿八日午後三時から臨時總會を開き役員選擧を行ふことゝなつた

新時代の家庭飲料

お茶コーヒー代りに、食後に、來客接待に、病後の營養に、運動や勉強の疲勞恢復に、美味しくて、營養の多い『どりこの』を召上れ

慈母を禮讚

けふ『母の日會』 協和會館で開催さる

大連市役所、滿鐵地方課、滿洲社會事業協會、櫻楓會大連支部、大連各婦人團體後援の下に開催された「母の日會」は二十五日午後一時より協和會館で開催されたが朝來の快晴に惠まれて子供同伴の來會者多く定刻には既に會衆場内に溢れ先づ高島豐氏を司會者として開會、續いて長濱市社會課長より挨拶あり、櫻楓會員の「母の歌」の合唱、次いで感想として和田敬三氏、上村哲彌氏、田中きよ子氏各女學校生徒より「母を語る」と慈母禮讚の辭があり、餘興として渡邊良子さんが土井文子さんの伴奏で獨唱、大連朝日小學校兒童の可愛らしい舞踊と童謠に滿場の大喝采を博し滿鐵學務課中根信愛氏し閉會の辭に和氣靄々裡に散會した【寫眞は會場】

反吉林軍連長の 哀れな妻子保護

吉林を脫出して逃げ來り 大連署に泣き込む

廣い滿洲に身の置きどころなき反吉林軍の將校の第一夫人と自稱する洋裝の支那美人が五六歲の子供を連れて廿五日午前十一時頃大連署へ保護方を願ひ出た、この女は反吉林軍騎兵第二旅の連長徐文達(三)の第一夫人鄒之綠(二九)といひ係官に對し次の如き數奇な運命を物語つた

彼女の父は支那人、母は朝鮮人で數年前第二旅の連長である蒙古人徐文達の第一夫人となり吉林に住んでゐたが昨年十二月初旬夫は反吉林軍に投じて戰場に臨み遂に吉林軍との激戰にあえない最後を遂げて終つた爾來反吉林軍遺族に對する滿洲國の監視厳しく命がけで六歲になる愛兒を連れて吉林を脫出、長春、奉天と逃げ廻つたが異端者視されて身の置き所なく去る十六日大連へ逃げ來り市內奥町中華棧に投宿した、しかし所持金は既に使ひ果して一文もなく數日前中華棧の番頭と口論した揚句阿片自殺を企てたこともあつたが、いよ〱身に窮し我官憲に取りすがつたものである

大連署では曾ては敵將の妻とはいへその數奇な運命に同情し滿洲慈善團に交渉して保護を加へることゝなつたが滿洲事變が生んだ國際佳話である

便衣隊ならぬルンペン將校

南京に行くところを一寸待て

食はんがためにさすらひ歩くルンペン連長殿が廿五日午前職を求めに南京に行かうとするところを警戒中の水上署員に便衣隊員と睨まれ連行種々取調られた上その行學或は小銃射擊法なんて物騷な書籍が現れ最後に陸海空軍總司令部發給の軍隊手帳迄が出て來たのです つかり怪しまれたが同人は市內大黑町二〇三番地にあつた楊志遠(三)と稱しこの冬迄南京で連長として羽振りを利かせてゐたものであるが在連の兩親の勸誘により歸省中だつたもので再び任官すべく本日出帆長平丸にて北平經由南京に向はんとしたものであるが一月連以來の行動その他に不明の點あり目下嚴重取調中

マドロスの戀を 取持ち藝妓御難

預かつた金から訴へられて 仕替して漸く苦面

市內逢坂町遊廓內飲食店お多福こと有吉ヌイ方の女中中村タツ子(二)は懇ろの情夫貨物船遠江丸の乘組船員長谷川龜次郎をヌイが嫌つて寄せつけぬのでタツ子は附近の藝妓小菊に賴んで戀文の取次ぎや密會の橋渡しをして貰つてゐるうちタツ子は去る三月末お多福を出奔し大阪市此花區に龜次郎と愛の巢を作つた

ところがタツ子がお多福に女中奉公中長谷川から送つて來た九十圓を自分が持つてゐればヌイに取上げられると思ひ藝妓小菊に預けた、小菊は更らに市內若狹町六百八十六番地大仕豐(二)に保管方を依賴したその九十圓を送金して吳れとタツ子から小菊の許へ依賴の手紙が來たので小菊は早速大仕に保管中の金を返して吳れるよう申込むと大仕は路上で落して終つたといふ返事それでタツ子は小菊と大仕を相手取り大連署へ横領の告訴を提出、荒木警部補の手で取調中小菊は「今までの恩を忘れて告訴するとは義理知らず」だと憤慨し數日前住替へして金を作り告訴人へ九十圓返金したので遂に訴狀が宙に迷ひ保管者を苦笑させてゐる

列車荒しの犯人

周水子驛附近で檢擧 社會館で惡事を相談

事變のどさくさに乘じて滿鐵沿線の列車を荒す籠乘師が跳梁し各地警察署で警戒中二十三日午後十一時三十分ごろ周水子驛附近を徘徊中の擧動不審の男を周水子派出所

廿三日東某は午後九時發旅順行列車に乘込み馬場は午後九時三十分發長春行十三列車に乘込んで二等乘客旅順第一中學校教諭福島重義氏の二ッ折鞄をスリ取り周水子驛に下車

鞄の中を檢べて見ると萬年筆、煙草、便箋ばかりで金目のものがなかつたので第二の仕事に取りかゝるべく計畫中を逮捕されたものだと自白してゐるが、最近の列車荒しの犯人と睨み引續き嚴重取調中である

林間、溫泉聚落 環境不安で中止

大連近郊で聚落計畫

滿鐵沿線小學校兒童の溫泉聚落は七月十六日から熊岳城で、林間聚落は七月廿日から連山關で何れも開始される筈であつたが、その後湯崗子における匪賊の襲擊事件あり沿線の林間、溫泉等も不安の狀態にあるため滿鐵學務課關係者では審々協議中のところ、何分集る者が兒童ばかりであるため本年は林間、溫泉兩聚落とも中止と決定その代りとして大連附近にこれ等の聚落兒童を收容する適當な場所を選定することゝなつた

なほ星ケ浦の海濱聚落は七月十六日から豫定通り開かれるが既に申込者は昨年の一千名を遙かに突破して一千六百名に達し學務課では嬉手古舞の形である

林警務局長 沿線巡視

討伐警備打合

林關東廳警務局長は久下營警部を隨へ廿四日午後九時半大連發約一週間の豫定で奉天長春吉林ハルビン視察の途に上つたが右は匪賊討伐、附屬地警備に關し關東軍當局及び滿洲政府警務當局と協議のためである

臨時競馬

午前中の成績

大連競馬俱樂部主催臨時競馬大會は既報の如く廿五日午前十時より星ケ浦競馬場にて開始されたが午前中の成績左の通り

▲第一競馬 各抽八頭 二千米 第一着高麗(堤騎手)二分四十六秒四(四馬身)配當(單)六圓五十錢 第二着妙見(十馬身)第三着(複)一着六圓八十錢、二着八圓八十錢、三着三十八圓

▲第二競馬 (各抽十二頭)千六百米 第一着池月(二渡騎手)二分十三秒二、第二着香寶(頭)第三着櫻馬(首)配當(單)五十圓、(複)馬全部へ一圓八十錢(複)一着六圓九十錢、二着六圓十錢、三着十六圓三十錢

▲第三競馬(春抽十二頭)千六百米 第一着吉林(小川騎手)二分十六秒四、第二着春華(六馬身)第三着初音(四馬身)配當(單)二十圓八十錢(複)一着七圓三十錢、二着十二圓六十錢、三着三十二圓四十錢

▲第四競馬(新古呼四頭)千六百米 第一着謎(田中仁騎手)一分五十五秒三(新記錄)第二着光洋(五馬身)第三着三鳳(八馬身)配當(單)六圓四十錢

天氣予報

二十六日

南東の風(曇)一時晴

滿潮 午前三時四十五分 午後四時

干潮 午前十時 午後十時四十分

けふの小洋秤場(十一時)

金百圓は一五六圓五〇錢

國難日本刀 (13)

高桑義生作　京極佳夕畫

右と左(一)

米艦は去つた。

艦隊の難はひとまづのがれたが、かれの投じた波紋は、日本國中にはん濫して、つひに天下の形勢一變の端緒をつくつた。

これまで獨裁政治の幕府は、

一、帝都所司代をへて朝廷に奏聞した。

二、諸大名の意見を徴した。

これは異數のことであつた。幕府獨力で決しかれた大事でもあつたし、また天下の意嚮に副はうとする行動でもあつたのだが、そのために、幕府の威信はまつたく地におちたのである。

これよりさき。

水戸齊昭(烈公)は、つとに國防の必須なる事を力説し、幕議に反對して大砲をつくつたり、或は調練を催したり、しきりに兵備を修めたので、幕府はその意圖あるを疑ひ、駒込の邸に蟄居を命じたのだつた。

しかるに今や、齊昭のいふところ、行ふところ、悉く現實の大事となつて、天下人心を打つた。何人も齊昭の先見の明に驚嘆しない者はなかつた。

米艦の渡來は、齊昭をして再び時局に起たしむるにいたつた。

阿部伊勢守正弘(老中)は、前越前侯松平慶永(春嶽)は、

「この際、駒込老公(齊昭のこと)の意見をきいて、幕議に資すべし」

と勸告した。

外船打拂は天下の輿論であり、巨魁ともいふべき齊昭の意見が斯かる時局に最も大きな影響を及ぼすものである。伊勢守は[illegible]者として、[illegible]國一人であ[illegible]齊昭をはゞかつて[illegible]平なる意圖をさることが出來な[illegible]——かれ[illegible]れだけの信念もなかつたのだが——て、一方には齊昭に[illegible]國防[illegible]を開き、一方には齊昭を動かして[illegible]開國に同意せしめんとし、この月七日以來、しば〳〵駒込に齊昭をおとづれた。

また、當時の新知識、海防掛[illegible]の西丸留守居筒井肥前守、[illegible]勘定奉行川路左衛門尉(聖謨)をつかはして、つぶさに米艦の樣態を報[illegible]察し、わが防備の無力なことを、外船打拂ふの不可能なことを説かしめた。

川路は、また幕府の財政の窮乏を訴へて、

「斯樣の次第でござりますから今もしアメリカと戰端をひらき、幸ひにして勝利を博しませうとも幕府の財用はわづかに一年を支へるに足りませぬ。かの國は今や國力充實し、勢ひを東洋にのべんとして居ります。今かれの誘ひに乘つて事をかまへる時は、國家の運命如何なる事に相成りませうや。されば、今一時かれと和して、その乞ひを容れ、十年國力をやしなつて後、かれと戰つて一擧にこれを追ひ、かだ〳〵國威を八紘にかゞやかすことこそ、しかるべき方策かと存じます」

齊昭はひとつ處を見詰たまゝ、しばらくだまつてゐた。

はやくさういふ世界の大勢を察して、研鑽怠らなかつた齊昭である。さればこそ國防を献議し、太平の世におのれ一人武を講じ兵を練つた——幕府の忌諱にふれたことは意に介するに足らぬが、そのために、百尺臍をかんでもおよばぬ憾をのこした。まことに、かれとしては切齒扼腕にたへない。明敏な齊昭は、口に論爭として攘夷をとなへてやまぬが、心中、目下のわが状態では、到底實行しがたい事を知つてゐる。だが——

齊昭はおもく〳〵しい口をひらい[illegible]

「さうもあらう。が、いたづらに敵を[illegible]る處にあ[illegible]交の[illegible]」

「なるほど、村[illegible]も出來ぬ。しかし、[illegible]のいふま[illegible]、その要諦を容るる[illegible]の綱紀これより深きは[illegible]は祖宗の[illegible]するところ[illegible]を開けて[illegible]するところ[illegible]。國政者の重大な任務は[illegible]ますく〳〵奮して、わが[illegible]するであらう。國威、國辱[illegible]ころにいたるは火を見るよ[illegible]らかぢや。しかず[illegible]になつてのぞみ、[illegible]一致、て玉碎も辭せざるの大覺悟こそ必要である」

火の山

山岳戰爭の書　映樂館上映

「火の山」は山岳映畫の巨匠ルイス・トレンカーの自作自監督、自演に係る雪の山岳戰爭映畫である

ツエプ・アルガイヤアとヴイトロッテイの共同撮影でリッシ・アルナ嬢ルイジ・セルヴエンテイが助演してゐる

物語りは歐洲大戰當時伊太利南チロルの山岳地方で墺太利近衞獵兵と伊太利アルプス獵兵との間に幾度か激戰が交へられたドロミーテン爭奪戰を中心として互に敵味方に別れた二人の親友山の案内者マデイ(トレンカー)とフランチニ大尉(セルヴエンテイ)との祖國愛に燃える物語

ファースト・シーンのマデイと大尉がドロミーテンに登山する場面が鳴り響く鐘の音と共に歐洲大戰の渦卷きとなり、トロミーテン爭奪戰となるテンポの早さは殆ど物語りらしい筋を持つてゐない此の映畫を完全に引しめ最後の場面に至るまで觀客は飽くことなく緊しまされる、殊に山兵獵兵の決死の雪の中でスキーを穿ち互に偵察し激戰を交へる樣は完全と見るものを昂奮せしめずにはゐない

各俳優の絶讃に價するスキーの妙技は別として此の妙技を完全に撮影した二人のキヤメラ・マンの努力は素晴らしいものだこの一篇の山岳戰爭物語りは或る意味でキヤメラに依つてのみ生きてゐると云つてもよからう音響効果も素晴らしく實感を出してゐる

協和會館映畫 『火の山』上映

大連滿鐵社員俱樂部主催で來る二十七日(月曜日)午後七時から協和會館にて山岳映畫の最高權威ルイス・トレンカーの自作自監督自演の山岳戰爭映畫「火の山」發聲版十卷を上映する、前篇はラヂオ・ピクチユア「運命の悲劇」發聲版八卷で會費は大人五十錢子供三十錢會員外八十錢である

觀世會謠曲會

大連觀世會では來る廿六日午前九時から春季大會を催すが番組左の如し

▲素謠、加茂、鉢木、羽衣、藤戸、鵜飼、小袖曾我、乘平、熊野、俊寛、葵、井筒▲獨吟、江口、盛久、近江八景、景清、松蟲、花筐、班女▲素謠、杜若、輔政、鞍馬天狗▲獨吟、天鼓、櫻川、蟻通、土車▲仕舞、羽衣、敦盛、笠の段、附祝言

噂話

映樂館が久しく宣傳してゐた異色ある山岳戰爭映畫として期待の「火の山」は愈々けふから上映▲また寶館は前宣傳券五千枚で氣勢をあげた「天理教祖一代記」を信者の白熱的後援裡に上映▲常盤座が斷然六月最後のプロとして物凄い陣容を發表したを同時上映▲恐らく大連映畫界始まつて以來の大物佛蘭西の最高記録だらう▲卽ちデイトリッヒの「上海特急」とガルボの「インスピレーション」▲來週帝國館は「田吾作ホームラン」中央映畫館は「陸軍大進軍」と決定

賠償金帳消を條件に軍縮問題に協調

英米間に紳士協約成立

【ロンドン二十四日發】最も信ずべき筋の報道によれば英米間に突如として左の如き不成文の紳士協約が成立した

一、英米は軍縮に關し同一政策を採る事

二、賠償金取立は停止す

三、米は英に對する戰債につき特殊の減額又はモラトリアムを許容すべく、フーヴァ大統領再當選せば大統領選擧後に發表する事

四、第一第二項はジュネーヴ、ローザンヌ兩會議が失敗となつた時のみ効力を發生すること

右紳士協約は主としてロンドンでメロン米大使と英當局間で交渉したものである、而して右協約の主要目的はジュネーヴ及びローザンヌ會議にして若失敗せば歐洲は遂に破綻に陷る恐れあるため之を防止せんとするもので、右協約中特に注目すべきは前記兩會議で賠償金抛棄、軍縮が實現せぬ場合と雖も英は賠償金抛棄を爲さんとすることで、これ軍縮に對する英米協調と共に今回の協約の條件である、なほ傳へられるところによればフーヴァ大統領は大統領選擧に對する影響を虞れ三分の一軍縮提案の際にも特に戰債問題に論及しなかつたが、フ氏は既に密かにイギリスに對し

若し余が再選せば米は英に對しモラトリアム延長又は戰債問題再審議の用意あること、及び若し**他の歐洲諸國にして軍縮につき英米と同一歩調を執るにおいては此等に對しても英と同様の取扱ひを爲すこと**ならうとの意味を提示したと諒解されてゐる、なほ一時喧傳された世界經濟會議開催説が最近消失したのも右英米協約が出現したためであることは容易に諒解される

フーヴァ案と戰債不可分

アメリカ國務省言明

【ワシントン二十四日發】フーヴァ大統領の軍備三分の一天引案に關し戰債問題との不關連を強調して來た國務省も遂に兩者が不可分のものなる事を承認し、次の如く言明した

フーヴァ氏の軍縮案の運命は今や主として日佛兩國の態度如何にかゝつてゐる、今回の軍縮案の趣旨は必然的に且つ明瞭に若し歐洲諸國がアメリカ案を拒否し軍縮を遂行せざる場合は歐洲諸國のアメリカに對する戰債帳消乃至減額の要請はアメリカによつて無視せらるるに至るだらうといふに存する、更に歐洲諸國が陸上軍隊の縮小に應ぜぬ限りアメリカも亦空軍及び海軍の削減を肯じない

獨佛首相等重要會談

【ローザンヌ二十四日發】ドイツ首相パーペン氏は午前十時到着直にフランス首相エリオ氏と三十分に亘り私的會談し次いで獨佛兩國首相藏相以下財務專門家會議を開き午後零時四十五分一旦散會午後五時半から又續開した、ドイツ側は將來とも賠償金支拂能力なきを切言しフランスはドイツの悲觀的觀測に反對の意を表明した

白國の提案

【ローザンヌ二十四日發】賠償會議ベルギー代表は歐洲の經濟的財政的建直し暫定案を提出したが右案は

一、ドイツ公益事業を建直し獨立金融會の安定を期す

二、東部及中部歐洲救濟のため信用機關を設け國際決濟銀行統制下に置く

三、國際貿易の圓滑を期し關稅障壁を除く

尚ベルギー財政經濟專門家はこの外世界中の金を總動員し世界信用を圖る案を審議中である

米保有金動き

【ニューヨーク廿四日發】ニューヨーク聯邦準備銀行發表流出

	弗
スイスへ	二六、〇〇〇、〇〇〇
ベルギーへ	五、〇〇二、〇〇〇
フランスへ	一、五〇一、〇〇〇
イヤマーク減少	一一、〇〇〇、二〇〇

即ち今後の流出の惧れ少くなつた

砂金採取研究に技術員派遣決定

滿鐵けふ社報で發表

さきに滿鐵技術局ではドレッヂャーによる砂金採取法の研究のため技術家三名をアラスカ方面に派遣出張を計畫したところその後重役會議で一名に減員され更に技術局で人選を行つてゐたが、一方上京中の八田副總裁も東京において斯波顧問と會見のうへ減員を見るに至つたまでの會議の事情を說明したので、いよいよ廿五日附社報を以て正式に左の辭令が發表された

地質調査所技術員　矢部茂

砂金採取法研究の爲往復共滿五箇月間北米合衆國及アラスカへ出張を命ず

從つて矢部氏は七月中旬横濱出帆現地に急行の豫定であるが氏の專門部門は地質方面であるため今回の出張では地質關係を主としてのドレッヂャー採取法が研究される筈である

滿洲見本市の約定好成績

第一日は十萬餘圓

【奉天電話】滿洲見本市第一日は午後二時過ぎになつてから俄に商談整ひ第一日の締切り約定高十萬一千四百十七圓卅錢、取引件數八百七十件に上つた、蓋開けの第一日は招待日であつた、招待商人は僅かであつたに拘らずこの數字を示したことは滿洲國成立最初の滿洲見本市を景氣づけ第二日は大變な景氣で既に大連より參加の約五百の商人も乘り込みその他沿線有後地青島等日滿要人來會し會場は早朝より雜沓を極め商談を進めつゝあり何れも滿員で約定は午前中から續々出來上り係員は目の廻るほどの忙しさである

開いた滿洲見本市　きのふ奉天で

國際運輸定時總會

不良資産償却

國際運輸會社の定時株主總會は廿五日午前十時より同社に於て開催昭和六年四月より同七年三月に至る一ケ年間の營業報告並に決算を附議する所あつた、即ち當期は四十八萬一千四百三十七圓の利益を得たるも前期の繰越損失金七萬五千五百五十四圓を本年度利益金として控除し殘餘の四十萬五千八百八十二圓は不良資産の償却に充當することにした、從つて償却金の總額は半額減資による利益金百十萬を加へて二百十萬五千八百十二圓となるこれがため當期の主配當は無配當に決定したが、來奧地の治安が充分維持せらるゝことになれば社業の好轉は期して待つべきものがあり、殊に今回百十萬圓を超ゆる尨大なる不良産の償却をなし得たのであるから來期よりは相當の配當をなし得るものと觀られてゐる、損益計算を示せば左の如し（圓以下切捨）

▲收入の部

運送收入	二、三三一、三七
傭船收入	六六四、九八
其他の營業收入	四六三、七二
利息收入	一〇四、七一
雜益	二、〇〇二、二一
合計	五、五五六七、〇一

▲支出之部

運送直接費	一、〇一六、七一
傭船直接費	六三八、三一
其他營業直接費	一二三、二〇
利息支出	七九、五四
雜損	一、八八六、一〇
總經費	一、七四七、五七
本年度利益金	七五、五五
合計	五、五六七、〇一

爲替急反撥

對米二十九弗丁度

【東京二十五日發】廿五日入電ニューヨーク日本向爲替相場は一躍に一弗二十五仙方急反撥二十九弗丁度を報じたので内地東京爲替市場は前日引際に續いて強調を呈し殊に生糸輸出ビルの出廻りは市況を益々強化せしめ對米二十八弗八分の五賣り二十九弗丁度の買ひさなり對英一志七片十六分の一賣り同十六分の五買ひとなり對米爲替は三ポイント方續騰した右はニューヨーク準銀利下げと下げ過ぎ反動、圓買ひ猛烈に行はれた爲めである

神戸は氣乘薄

【神戸二十五日發】急騰歩調にある市場は東京で七月物對米二十九ドルにて出會ひを見輸出ビルの出廻り續いてあり頗る強調なるも土曜半休に氣乘薄であつた

鈔票亂高下

日米暴落後反騰のため

【神戸二十五日發】輸出商筋は場の成行を觀し居るため輸出ビルの出廻り捗々しくなく相場佛裡に落着き保合であつた

昨後場引に日米爲替が二十七弗分の七と八分の一反騰を入れしめ當市急落して遠期七十六圓五と安値止めした機先、今朝更に分の七暴騰の二十八弗四分の三傳へしため當市遠期七十五圓七五錢と塞割れの三十錢安に寄付た、然し市場人氣は右暴騰一時的反動高と見て爲替の先安見越してゐるので押目買人氣旺にて下漲り、專ら上伸の一途を辿り、第二回に日米同事、第三回分の一安を入るるや右信念益々固となり盛に買付いて遠期高値十七圓八十錢と寄より二圓以上...

英貨公債反撥

【ロンドン廿四日發】圓爲替は引近げ過ぎ氣分に下支へとなり引近八分七片反撥關係筋ではホッと息の態なほ英貨公債も右の形に買氣強となり反撥を示した

滿洲國の事變と東拓

經濟政策座談會

資産狀態好轉す

（三）東京白木屋に於いて

出席者

陸軍省新聞班長歩兵大佐古城胤秀氏▲關東廳財務部長西山左内氏▲東拓囑託元ブラジル總領事中島清一郎氏▲海外興業專務取締役龍江義信氏▲國際通運管理課長豐住輝日出氏▲白木屋專務取締役山田忍三氏▲白木屋取締役梅田鐵次郎氏▲同總務部次長横地信雄氏▲同通信販賣係長田丸鐵雄氏▲滿日東京支社長井上正明氏▲同通信部長山田好文氏▲本社事業部長秋山豐三郎氏

田丸　日本は滿洲に對しては、御承知の如く非常に資本を投下して居る譯でありますが、もし東拓だけで間に合はぬ場合は、銀行の特殊銀行といふやうなものも必要ではないかと思ひます。現にさういふ風な企てをやつて居るといふ事を聞きましたが如何なものでせうか。

西山　まだシッカリ極りませんが五千萬圓位の資本を持つて斯ういふ會社を造る事を目論でゐるといふ事をききました。

秋山　金本位制になると、正金銀行の鈔票などは回收される運命になると思ひますが、それについて新國家は何も聲明して居りませんが。

西山　中央銀行が出來れば、支那側の他の銀行等は漸次回收される譯であるが、中央銀行が出來ても、一定の期間は正金の鈔票は其のまゝ流通されると思ひます。

秋山　中島さんは何う御考へですか。

中島　今日は皆樣のお話を伺ひに參つたのである。私は先達て高山總裁（東拓）に隨行して、二週間ほど滿洲を廻つて來たのであるが、私としては滿洲は殆ど初めての土地であり、要路の人々に會つて種々御意見を承りたいと思つたのですが、殆ど何人とも話す暇がありませんでした。高山總裁は二三の人と特に話された事もあつたやうですが、件いて居つた私は一人として直接充分話をする機會が無かつたのです。大橋君（外交部長）などにも是非會ひたいと思つてゐたのであるが、忙しい爲に何等の關係や何かで、電話で話をする機會もなかつた樣な譯であります。

それで私としては今日何も此の席で御話申し上げるやうな事はございません。皆樣から有益なるお話を承りたいと思ひます。尤も私は十二、三年前にチョッと奉天、滿鐵を視察し、それから北平に拔けた事もありますが滿洲の事は全然知らないのです今後滿洲に於て何ういふ事をするか、何ういふ風にやつて行くと申す事は今後機會を得て、ゆつくり御話し申し上げたいと思ひます。

井上　中島さんは、いつ御歸りでした。

中島　十八日に歸りました。十五日の首相官邸の事件を聞いて、驚いて直行して歸京し、漸く犬養さんの御葬式に間に合つたといふ始末です。

秋山　今度の滿洲事變で、日本は何ういふ利益があつたでせうか

中島　差當り商租權といふものは確立すると思ひますが。

秋山　東拓邊りでは大分資金が回復したやうに聞いて居りますが

中島　さア回復した金額はまだハッキリ言へませんが、七千萬圓位は東拓の投資額になつて居りますので、回復された東拓の資金は二千五百萬圓位だらうと言はれますが、其の資產關係は事變後は大體に於て、好轉したやうであります。

秋山　東拓や正金、滿鐵邊の額といふものは滿洲全體に於て相當大きい金額と思ひますがどんなものでせう。

中島　其の金額はハッキリとは分りません。東拓として分資金を回復いたしましたが、東拓の資產狀態は非常によくなり、信用も回復した譯であります。

西山　餘程資產狀態が良くなりましたか。

中島　それでは今度の事變に際して利益を與へて異れたといふことが言へますが、その度如何といふことはいづれてから申し上げませう。

西山　事變のために惡い影響を受けたものもあるやうですが

中島　東拓などでも、場所によつては空家が澤山出來ましたがチョッと困りましたが然し狀態は現に漸良好になつてゐるのです。

田丸　東拓邊りでは既約の資金...

朝鮮の各銀行貸出を警戒

東株底意強調

市況（廿五日）

特産

賣物續出で大豆低落

錢鈔

日米暴騰當市亂高下

株式

內地高安引當市保合

銀

豆

糸

印度市場の日本綿製品增加

上海爲替情報

上海標金

鮮銀帳尻（廿三日）

手形交換高（廿五日）

爲替相場

奧地市況

各地特產發送高

大連埠頭到着高

市場電報（廿五日）

神戸日米

棉花

鐵塊及鳥谷

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

神戸期米

横濱生糸

大阪綿花

大阪綿糸

印度麻袋

商品

綿糸區々

麻袋弱含み

滿洲日報
（明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可）
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢

大連海關長の罷免は明かに協定違反
我外務省支那側に抗議

【東京二十五日發】總稅務司メーヅ氏が宋子文の許可を得て二十四日突如福本大連海關長を罷免したるに對し外務省は二十五日守屋公使代理に訓電を發して國民政府に嚴重抗議せしめる事となつたが右抗議の大要左の如し

一、明治四十年の大連海關設置に關する協定はその第一項に「大連海關長は日本の國籍を有する者たるべき」を規定し、更に同三項は「**大連海關長の更迭は豫じめ總稅務司より關東長官に通告すべき事**」を規定してゐるが、國民政府は今回の福本海關長罷免に關し**一切斯る手續を執らず違法の擧**に出でたるものだ

一、日本政府は滿洲國の大連海關接收問題に關しては**支那海關制度の保全と外債擔保の確保を飽迄尊重せしめ**る立場を持し、目下滿洲國政府と總稅務司との間に斡旋しつゝあるが、國民政府が右日本政府の立場を無視して今回の如き暴擧に出づるにおいては今後大連海關の問題に關し**如何なる事態が生ずるともその責任は一切國民政府の負ふべきもの**なる事を警告する

「南京政府など」「相手にせぬ」
唯實行のみ
大橋外交部次長談

滿洲國政府外交部次長大橋忠一氏は新國家成立以來諸般の外交問題を執掌して多忙を極めてゐたが二十三日夜八時四十分來連、星ケ浦星乃家に投宿、二十四日は河相關東廳外事課長と會談し、午後は大連醫院にて診察を受けた後滿鐵を訪問重要會談を遂げた、氏の來連の用向は病氣靜養のためと稱してゐるが海關問題が世界の視聽を蒐めてゐる今日、必ずこれと關係あるものと見られ注目を惹いてゐる 星乃家に氏を訪へば氏は「胃腸病と痔をやられたのでその靜養に來たので海關問題ではないよ」と豫防しながらも「明日か明後日に出發して內田伯と奉天で會ひたいと思つてゐる」と仲々靜養どころではないことを示し、記者の問に任せて磊落に次のごとく語る

【問】宋子文の滿洲海關問題に關する聲明を讀まれましたか
【答】讀んでゐないが――滿洲國は國家でないから相手にせぬと云つて主として日本に抗議してゐる?――そういひたいところだらう
【問】今後南京政府にこの問題で何らかの意志表示をしますか
【答】もうしない、今は實行があるのみだ
【問】實行とは中止させた南京政府の海關收入送付を滿洲國政府に入れさせることですか
【答】そんな具體的な話は出來ぬ
【問】三月十一日の滿洲國政府の通牒にある輸入稅率及び徵收方法は現在通りとする、關稅擔保は滿洲國が合理的方法によつて分擔するといふ方針は變更しませんか
【答】全然變りはない 滿洲の關稅は滿洲國人が負擔してゐるのであるから滿洲國が取るのは當然である、南京政府としては成るべく解決を遷延して長く滿洲海關收入を搾取しやうと思つてゐるのだらうが、こちらはそう永く待つわけには行かぬ
【問】支那は滿洲國獨立問題を國際聯盟に持ち出すらしいが滿洲國もその際聯盟に獨立國として働きかけますか
【答】勿論だ、滿洲國は天上天下、立派な獨立國だ、故に何者に對しても獨自の立場に立つてドン／＼主張する、リンカーンの言葉に「ある人をある場合に、また總べての人をある場合に誤魔化すことができるが、總べての人を總べての場合に誤魔化すことはできぬ」といふのがあるが、現在の滿洲國の場合がそれで天下の廣居に立つて獨立を宣言した以上、誤魔化しは駄目だ、眞の滿洲國人の滿洲國を建設することが僕らの理想です
【問】しかし、日本の要路には承認尚早論が相當有力だといひますが
【答】どうして承認を躊躇するのか僕には合點できぬ、現在のごとき狀態では何事も手が付かぬ 出來るだけ速に日滿兩國の國交を開き條約も締結し國基を鞏固にしたいと考へてゐる
【問】ソウエートは滿洲國を正式に承認したのですか
【答】ブラゴエ駐在の滿洲國領事は既に任命され近く出發することになつてゐる、舊來の支那領事を退國させて滿洲國領事の駐在を認めたことは事實上の承認と見てよからう
【問】スラツキー氏が來長して東支鐵道その他の問題で近く交渉を開始すると傳へられてゐますが……
【答】そんなことは一向聞かない
【問】モスクワに外交代表を派遣しますか
【答】そこまでは考へてゐない
【問】顧維鈞らが調査團一行と共に滿洲國を通過渡日する場合はどうします
【答】**顧維鈞はもとより支那人は今後通さない**、要するに滿洲國は天の心をもつて心とする王道の政治外交を行ふので、三千萬民衆の幸福以外に何ら私心を交へてゐない、故に何者をも恐れるところなく既定の方針をもつて進む考へです

と強い意氣込みの程を眉宇にひらめかした

福本稅務司と大橋外交次長

福本大連海關稅務司は二十四日午前九時半、星の家に大橋外交次長を訪問したが辭去後、海關においては氏を中心に晝食休みも拔きにして海關職員の重要協議が行はれた大連海關問題はいよ／＼最後の幕に近づきつゝあるものゝごとく本二十五日は最も注意されてゐる

滿鐵副總裁協和會使招待（廿三日正午滿鐵東京支社にて）

郵務行政抗議は全然お門違ひ
日本は何等干與せず

【東京二十五日發】國民政府が滿洲國の郵務行政奪取並に滿洲國の新郵便切手採用に關し二十四日附で日本政府に嚴重抗議を發したとの報道に關し外務省にはまだ右抗議が到着しないが、外務省では日滿洲の郵務行政のみならず滿洲國一切の行政には日本の全然干與しないところであつて、斯る問題に關し日本政府は何等責任を負ふべきものでなく、從つて斯る抗議は全然お門違ひだとなし之を無視する意向の如くである

調查報告起草目標
皇軍行動と排日に重點

【北平二十四日發】調查團報告書の本論は左の各項に取り纏め起草を進められてゐる
一、九月十八日事件の原因たる滿鐵爆發より當時の我軍行動及び王以哲軍の行動並に錦州事件、天津事件の詳細な經過記述
二、各地排日排貨運動の歷史的詳述
三、滿洲各地義勇軍の過去、現在の情況
四、全國共產黨及び共產軍の活動
五、日支軍事當局の總括的意見
右の內日本の軍事的活動、支那の排日排貨運動に主力が注がれて居る

報告延期通牒 我代表部受領

【ジユネーヴ廿四日發】日支代表部は何れも十九ケ國委員會のリツトン卿報告提出期限延長に關する通牒を受領した、日支兩國代表部とも通牒內容には反對せず報告提出期限延長には原則として同意してゐるが、その解釋については支那代表部では報告が聯盟總會によつて審議されること以前に滿洲の形勢が擴大惡化せざる爲の日本に對する警告であると解釋し、日本代表部では右總會においても滿洲問題を持出すことはしないといつてゐる

露紙米案論評

【モスクワ二十四日發】フーヴアー軍縮案に對しソウエートの新聞は左の辛辣皮肉の片鱗を見せた アメリカは歐洲諸國に對し軍縮を命令してゐる、而もフーヴアー案によればアメリカ陸軍は何等の影響を受けないことになつてゐる

福本稅關長 總稅務司罷免す
命令不服從を理由として
關稅接收問題爆發

【上海二十四日發】總稅務司メーズ氏は本日左の通り發表した 滿洲國當局は關稅收入の上海向け送金に制限を加へ各地の關稅收入を沒收せるため關稅を擔保とする賠償金、外債償却金に非常な支障を來した、一般貿易不振に稅收入激減の折柄滿洲海關の離局還かばそれ等の義務履行は困難なるべく且つ關稅擔保の內債亦危險に瀕すると共に福本大連海關長が保管銀行に寄託しある稅收を送金せよとのメーズ氏の命令を履行せざることを攻擊し宋子文の許可を得て福本稅關長を命令不服從の廉で罷免したと發表した

滿鐵行政權は暫定的に現狀の儘
次官會議の有力意見

【東京二十五日發】滿洲四頭政治統一に關する次官會議は二十五日午後二時より開會、新機關の經費、滿鐵の組織變更につき財政的批判を黑田次官より聽取し、最後的意見交換し廿五日を以て今次の次官會議を打切り之が結論をつけず各種の意見を首相に報告することになつた、而して政府としては內田伯の外相就任を俟ち關係閣僚會議を開き滿洲四頭政治統一に對する結論をつける方針である、なほ新機關に對する滿鐵行政權移管問題については經營の關係上暫定的に現狀の儘とする意見有力である

滿洲國承認は熟慮を要す
附屬地行政權は早急決定難
長春にて 內田滿鐵總裁談

內田滿鐵總裁は夫人同伴二十五日午前七時着列車で來長、山西理事、鎌田囑託、林秘書係主任その他隨行した、驛頭には滿洲國側駒井長官、謝外交總長その他日本側軍部始め官民多數の出迎へあり、驛貴賓室において一般の挨拶を受けた後、ヤマトホテルに入つた、內田總裁は晝食後記者團と會見大要左の如く語つた

奉天に立寄つて大連に歸り要務を終へ七月五日には歸京することにしてゐる、滿洲國承認問題は日滿双方の立場もあるので愼重なる態度をとつてゐるが、永遠の基礎を作ることになるからそれだけ**熟慮を要**する、然し出來るだけ速かに承認することを自分は希望してゐる、日本より他の[illegible]

聯盟委員に嫌はれた支那側
自暴自棄の抗日宣傳
北平特派員 坂本楨

蔣介石、汪精衞等南京政府要人の殆ど全部を網羅せる廬山會議の決議に基いて汪精衞、羅文幹、宋子文等が突如北平に飛來した重要用務は、汪精衞が言明せる如く一滿洲から歸來せる聯盟調査團が渡日せぬ前に南京政府の堅き意思を告げてその參考に資することゝ、滿洲問題及び華北問題に關し張學良と高級の打合せをすることの二點によるのだが、この二つの問題は結局對日、對滿の二問題に歸するのだが彼等今次の運動は故意か偶然か、調査團に取り入らんとするよりも寧ろ調査團を怒らせ、調査團より離反するが如き結果を招來してゐる。大海に溺れるものが最後の光明として捉へた浮木が、案外にも浮力なき腐敗物であつた[illegible]

◇

汪精衞は行政院長の資格を以て來平の對日支那記者團に、我等は飽くまで日貨抵制を以て日本に對抗すべく滿洲への義勇軍派遣にも何等干渉を加へぬ、國民の自發的愛國運動には政府も干渉する權利がないし必要もないから……と言明し、外交部長羅文幹は之に補足して、外交は自己に求むべく他人に依賴してはならぬ、支那が今日の窮狀に陷つたのは他力外交であつたからだと壞言してゐる。我等は必ずしも彼等の言明が彼等の意思だとは思はぬ、對外的かけひきもあらうが、[illegible]大切な對內的政策から、心にも無いことを發表せねばならぬ場合の多いのが支那である。

◇

然し今次汪精衞の言明は單に行政院及び外交部の名義を以て發表せる對外宣言、即ち滿洲奪回には武力をも敢て辭せぬといふ決意の再表示であり、直接張學良と打合せた結果の再決意である。日貨排斥の不法なるを上海上陸の始めに懇々と說いた調査團にとつてこの汪精衞の日貨抵制主張が如何に響いたか?、更に日支間に圓滿な解決方法を見出すべき使命を持てる調査團に、滿洲義勇軍を派し武力を以ても奪回するといふ暴言がどう響くか?、最後に外交部長羅文幹の他力本願の外交は必ず失敗[illegible]する、支那の窮狀はそのためだ、この聲明が調査團に如何なる感想を抱かせたであらうか。

◇

調査團は廿一日、汪精衞等との最後の會見においてした、か支那側をたしなめたことが判明し、自暴自棄に陷つた支那側が聯盟に離反の態度を取らんとしてゐることが傳へられる。昨秋國際聯盟を唯一の頼りとし、靜かに聯盟の裁斷を待つて如何にもしほらしい口を切つた支那自身が、案外にも聯盟の勢力なるを知るや直に掌を飜へして自力外交及び武力主義は、血迷へる南京政府及び張學良の現狀を如實に暴露したのである（六月二十二日）

社會局で計畫の農村救濟策
災害救助資金を轉用

【東京二十四日發】內務省社會局では農村救濟のため種々對策協議中であるが、各府縣にある災害救助資金約八千五百萬圓から生ずる利子金年約四百二十萬圓をこの際農村救濟費に轉用するの途を開く事や救護法の徹底的實施等が考慮されてゐる

山口幹事長より首相に進言
救濟事業着手方を

【東京二十四日發】山口政友幹事長は本日午後二時齋藤首相を訪ひ「過日議會を通過した失業救濟土木事業に關する追加豫算實行に着手せられ地方救濟をなせられたい」と進言したに對し齋藤首相は「速かに山本、後藤等各相協議の上實行する」と答へた

新黨樹立準備

【東京二十五日發】山道、古屋兩氏は二十四日午後四時安達氏を訪ひ協議の結果
一、新黨準備のため一兩日中に政治研究俱樂部を作る
一、政治經濟社會思想教育に關し同志とそれ以外各方面の意見を聞き新黨結成の際の政綱政策として掲げる
に決した、依つて近く事務所を大阪ビル邊に移し右俱樂部を組織し基礎準備を整へることになつた、なほ脫黨を豫想され居る人は野中徹也、富田幸次郎、風見章[illegible]、稻田虎藏、高橋壽太郎、佐藤理吉、後藤亮一、戶田由美、小山谷藏、中田正輔、中川觀秀、伊禮肇氏等である

行政權は滿鐵に委任の形式
積極的改善を豫期

外國が先に滿洲國を承認しても別に日本の立場は困らぬ、寧ろさうなれば滿洲國の基礎が確立した事で結構なことである、何も承認の先後を爭ふ必要はない、四頭政治統一問題は未だ政府當局から決定的の話は聞いてゐない、閣議にも上つてゐないが關係者によつて研究されてゐることは事實である、この四頭政治統一問題から滿鐵[illegible]

內田滿鐵總裁は本庄司令官その他の要人と外相就任後の對滿蒙方策決定に就いて打合せ協議を行ふため二十四日來奉したが、總裁辭任の後任に就いては新機關決定と共に一商事會社となる滿鐵は八田副總裁の昇格を見るべく、右決定までは八田副總裁が總裁事務取扱となる模樣で、行政權の分離問題は從來の如く滿鐵に委任され經費の增額を計つて積極的に行政制度の改善を行ふと【奉天電話】

內田總裁日程

二十四日午後一時着奉した內田滿鐵總裁は午後九時二分發長春に向ひ廿六日歸奉廿七日午後六時より[illegible]

總裁と眞崎次長

[illegible]

滿洲問題を協議
長官、副總裁首相訪問

【東京二十五日發】山岡關東長官は二十五日午前八時三十分齋藤首相を官邸に訪問、所管事項並に滿蒙對策及び滿洲四頭政治問題について種々協議を爲し同五十分辭去した、引續き八田滿鐵副總裁も首相と會見、同問題を中心に意見交換を爲し辭去した

六年度國庫現計
不足一億二千萬圓

【東京二十四日發】大藏省發表＝四月末現在に於ける昭和六年度國庫現計は（單位千圓）

歲入經常部	一、〇三九、七一二
同　臨時部	二〇〇、六四〇
計	一、二四〇、三五二
歲出經常部	一、〇五九、二二九
同　臨時部	三〇二、〇八二
計	一、三六一、三一一
差引歲入不足	一二〇、九五九

農村救濟策
內務省の省議

【東京二十五日發】內務省は二十四日午後內相官邸で省議を開き農村救濟に關し協議の結果、大體內務當局としては政府は出來る限り地方農村に低利資金の融通をなし右緊急的低資の償還を一定期間を定めて中間据え置の方法を講ずると同時に、又地方稅の輕減を圖り納稅制度を改正して現物納稅の出來るやうな途を開く事其他の方針を決定したが右は何れも國家の財政と關係があるので直に[illegible]

飛行機七百機購入
積極抗日の準備

【上海二十五日發】[illegible]

野村司令長官
軍事參議官に

【東京二十五日發】[illegible]

外相就任

滿鐵總裁の後任等人事問題については一切語れない

附屬地の[illegible]

[illegible]

世に盡きぬ密輸
親分に永く仕へた山高帽

◆…およそ外國と通商してゐる國で密輸入のために惱まされぬ國はありますまい、いはんや貿易國として世界の市場に君臨してゐる英國がこの密輸入のために頭を惱まされる事は又他國以上で、當局はこれに少からぬ苦心を拂ひ密輸入監視の特別航空隊を設けるやら稅關吏の大增員をやるやらこれが防止に大童となつてゐるにも拘はらず一週平均數千ポンド（約數萬圓）の密輸入が行はれてゐます。

◆…あらゆる種類の課稅品が密輸入されるそのうちには普通の貨物の中に混入して來て大きな港に入り稅關吏の目の前で荷を卸すてな大膽なことも時にやりますが、普通は小形の何の變哲もない地廻り船がこの密輸入をやり、又貴重品の密輸入などには快速艇がドーヴアー海峽を橫斷してこれを行ひます、更に藥品類になると仕掛けのあるトランクに秘めて飛行機による密輸をやるのです。

◆…ところが最近發見された密輸者は甚だユーモラスなもので彼は過去何年間かに亙り山高帽に仕掛をして稅關吏の目をくらまし密輸入に成功してゐたさうです、サセックス縣海濱の小村は快速艇の密輸入者の蝟集地でフランスからのブランデー葡萄酒の類は專らこゝで密輸入されてゐますが、モールドンを初めエセックス縣の岬やテムス河口の人氣の少い所などではよく白晝公然とやつてゐる密輸入者が捕へられることがあるといふことです。

轉ばぬ先のつゑ
コレラ豫防に　クロールカルキ
煮ても燒いても危險な……　魚の安全な食べ方

コレラといへば上海とピリツと人の頭に來てゐたほどコレラ發生地としての上海は有名で遙かの彼岸九州といはず門司、神戶、橫濱といつた貿易港にある人々に恐怖を與へたものですが、さしも猛烈に每夏コレラ患者を發生してゐた上海もこゝ數年は衞生設備が完全に近くなつたといふものか尠くなつた樣に思はれます、で今年流行し出した原因その他について關東廳衞生課の黑井博士は次の樣に語つてゐます

數年前　まで上海に猖獗なコレラ患者が發生してゐましたが、その原因は上水道水の消毒不完全に因つたのです、しかるに數年前クロールカルキで上水道水を完全に消毒し給水する樣になつてから非常に成績があがりコレラ患者が激減してゐたのですが、今年又もこの恐るべきコレラが大した勢ひで流行してゐるのは今度の事變で大切な衞生設備の方まで手が廻らなかつたためでせう、でこれを豫防するには、（既に度々本紙に記載しました樣に）クロールカルキでお野菜物

一切を　消毒することです、クロールカルキ消毒でしたら簡單にできますから出來るならば一年を通じてお臺所に備へてお野菜など買つたらすぐ消毒されることをお奬めいたします、分量はバケツの水にティスプーンに半分のクロールカルキで結構です、クロールカルキは少量でも効果があり飲んでも差支ありません、これを溶くには少量の水で溶いたのちにバケツの中に流し入れる樣にします、近海がコレラ菌で汚染された場合は魚類は危險です（コレラ菌は海水に一週間位は棲息します）煮たり燒いたりすれば

安全だ　とは申しますが煮たり、燒いたりした魚は安全でも調理臺や俎は既にコレラ菌に汚されて居りますからこの上でお漬物或はその他の物を調理しますとその他の物によつて菌が媒介され蔓延するわけです、ぢやお魚の安全ないたゞき方はどうしたらよいのでせう？それにはお魚に絶對に觸れずお鍋に入れて貰ひそのまゝすぐに煮るのです、こうしたら絶對に安全ですが大切な味が水分の中に出てしまふことが缺點です

最後に　食器も煮沸すれば結構ですが物によつては煮沸不可能ですから食器もこのクロールカルキの液で消毒して使用されることをお奬めします

可愛い園兒がお蠶を養ふ
南山麓幼稚園の朝　なんと朗かでせう

もうすつかり眞夏になつた南山麓幼稚園の朝、これは又何と珍しい室內の風景でせう、可愛い二十四五人の坊ちやん孃ちやんが車座になつて一生懸命何かしら仕事をしてゐます、陽にやけた丸つこい膝小僧の前のボール函、木箱、亂籠の中にうごめいてゐる白いもの、丸々とよく成育した大きな蠶でした。

×　×

柳行李の中は縦代りの蠶ですでに成熟した五六匹の蠶がうろ〳〵してゐます、代りの箱をもつて來て床をかへてやる孃ちやん、成熟した蠶を一匹づゝ入れるために新聞紙で小さな網箱を拵へる坊ちやんいづれも一心不亂です、主任保姆の峰先生は成熟した蠶をより分けながら語るのでした。

こゝで養蠶をはじめましたのは昭和四年の六月で今年は四年目です、先年遼陽に住んでをりました頃近所の滿鐵の苗圃に見事な桑が澤山ございましたので蠶を飼つたらと思ひましたけれど皆さんの反對に逢つたのでやめました。でもこちらの幼稚園へまゐりましてから此方の子供さんたちが無やみに虫をこわがつていらつしやるのを見るにつけ蠶を飼つたらこの恐怖がなくなるだらうと存じまして內地から種をとりよせて飼つて見ました

×　×

桑は民政署長の官舍から每日持つて來て頂いてゐましたが、氣候の關係でこちらでは非常に困難のやうにきいてゐました蠶も豫想外の成績で二十八日目に皆上簇し四升ばかりの繭がとれました、養蠶の成績も豫想以上に好成績でしたが、子供たちが虫をこわがらなくなつたこと、生物を大事にするやうになつたことはたしかに養蠶の賜とよろこんでゐます。

×　×

卵からまつ黑な小さいゴミのやうなものが生れ、それが段々大きくなつて皮を脫ぎ、上簇して繭を作り、それからかへつて蛾になり卵を產みつけ、その卵から更に幼虫が生れるところまでずつと觀察させることはいろんな意味で子供たちに尊い幾多の教訓をあたへるやうです

×　×

繭になつたものは一部をのこして他のものは煮て眞綿を造つたり糸をとつたりも實地にやつて見せますがみんな大變興味を持つてゐるやうです、小さいお子さんたちですからむつかしい世話はやらせませんが、每日床をかへたりするのは皆大よろこびでやつてゐます、みんなの蠶を可愛がる事は大變なもので、あんまり可愛がりすぎてうつかりしてゐると體中に這はせたり、ポケットの中へ入れたり、どうかするとブランコにのせたり……そして「蠶さんを遊ばせてやつたんです」と得意になつてゐるんですから怒るわけにも行かなくなります、今年は先週の土曜日に四眠を終りましたから、二三日たつたら全部上簇するでせう。【寫眞は養蠶の園兒たち】

ネットの裏

物した夏羽織
夫君にも讓れぬ滿俱贔負の節操

大連市白菊町一〇八吉田敏正氏夫人敏子さん（二二）實滿戰には五日もつゞいて實業團のスタンドに夫君らしい人と連立つて熱心に試合を見入つてゐた若い婦人、實業ファンの眞唯中にあつて唯一人滿俱の選手たちに手がはれるまで拍手を送つてゐたその勇敢な滿俱黨の婦人こそわが敏子さんなのです。

×　×　×

今年のお正月スヰートホームを結んだばかりの敏子さんですから勿論夫君を大切にすることは非常なもので一にも旦那樣、二にも旦那樣とすべて夫君の意のまゝに從ふことを無上のよろこびとした敏子さんでした。がこの小波一つ立たない敏子さんの平和な新家庭にはじめての波紋を投じたのが過日のあの實滿戰です、夫婦ともに熱心な野球ファン「ぢや一緒に見に行かう」といふことになりましたがさて困つたのはシートの問題です、敏正氏は現在大連製氷に勤務してをり昔からの實業黨、敏子さんは十七歳の時渡滿して以來の滿俱びいきときてゐるのですからこれにはハタと行詰つてしまひました。がとう〳〵敏子さんが夫君に讓つて實業團側のシートに行くといふことで一先づ納まつたのです

×　×　×

「でも席は讓つたつて永年の節操をさう簡單に曲げるわけに行きませんものね」敏子さんがかくも滿俱黨である所以も亦偶然ではないのです、郷里熊本の女學校の三年生時分から既に立派な野球ファンだつた敏子さんは、滿鐵へおつとめの兄さんをたよつて渡連し滿鐵のタイピスト養成所へ入ると忽ち熱心な滿俱贔負になりました。「どうかして野球選手の奧さんになりたい」といふのがこの頃の敏子さんの唯一の願ひだつたさうです

×　×　×

一人前のタイピストとして公主嶺農事試驗場へ送られてからの敏子さんは、野球好きの場長や庶務主任の下で大つぴらに野球の話が出來るだけでなく、實滿戰には土曜の夕方から大連へかけつけ日曜日の試合を見るのが何よりのたのしみでした。ふだんの日曜にはユニホームに野球帽をかぶつた敏子さんの主將姿が、大ぜいの腕白小僧に取かこまれて公主嶺小學校の運動場に人氣を呼んだものです

×　×　×

「滿俱が勝つたんで私ほんとうにうまい事しましたのよ」

實滿戰の前の晩、敏子さんは夫君とかけをしたのです、實業が勝つたら敏子さんはそのタイピスト時代に貯蓄した私有財產の中から旦那樣の夏服を買つて上げることもし滿俱が勝つたら夫君に敏子さんの夏羽織を買はせることで勝つた敏子さんは約束通り旦那樣にすばらしい夏羽織を買つて頂いてしやあ〳〵と長唄やお華のけいこにお通ひですが、うかばれぬのは夫君の敏正さん、男振りをさげた上に夏服はオジヤンになるしボーナス袋は空つぽになるし「このごろうちのひとあまりしよげこんでゐるので氣の毒になつちまひましたわ」と笑顔ひの敏子さんの氣をもませてゐる（寫眞は敏子さん）

滿日各地版

四頭政治の統一と滿洲國承認の促進協議
全滿地方委員聯合會が蹶起 けふ常任委員會を

【奉天】滿洲國承認問題、四頭政治統一問題は單に滿洲國側の要望に止まらず在滿邦人の上にも多大の影響あり、之れが解決の速かならんことを希望する全滿地方委員聯合會では在滿邦人の代表的機關としての使命を擔つて同問題に就いて明確な決議を行ひ要路にその實現を要望するため來る二十六日午後一時より奉天事務所に第三回常任委員會を開催協議を行ふことゝなつた

一、在滿四頭政治統一機關設置の件
一、滿鐵行政移管に關する件
一、滿洲國承認に關する件

匪賊の暴虐 慘めな鮮農一家
新濱縣下の悲慘事

【撫順】兵匪大刀會匪の暴虐に依る奥地鮮農の慘狀は屢次報道の通りであるが、こゝにも又その一つ二十四日當地に逃げ着いた鮮農金應麟(二七)は今より十四年前父母其他とゝもに新濱縣下永陵街糸戸屯に移住して以來今日まで水田を營み今春も二十六天地に水稻を植付けてゐたのであつたが、その耕作中前月卅日于芷山軍に敗北した大刀匪數十名は同部落に流れ込み同人方を襲撃して屋内にかくれてゐた同人の父は銃殺、弟は棍棒で毆り殺され叔父は槍で刺し殺された、同人及母末弟は幸ひに發見されず漸く脱出して來たといふが目下本人は病氣で母は年老い末弟は漸く折角安全地まで脱れては來たが寢る所も食ふものもなく途方に暮れてゐる

三勝重傷す
河北の救國會頭目ら 本溪縣方面に移動

【遼陽】頭目三勝は數日前遼中縣警察の爲討伐せられたる際左脚膝下に貫通銃創を負ひ治療を受け不具となるを免れずとは三勝の患部を治療したと云ふ某醫の談である又三勝は兩三日前來遼安縣小龍灣村富豪某方に對し彈藥の補給を要求し目下同家を包圍中であると

救國會頭目北來以下數十名は廿一日來遼陽縣第九區管内河北一帶に潛伏中で四海、九省等と連絡の上本溪縣に赴きたるが、彼等は天地榮一味の頭目楊團以下百數十名と合流するもの、如く、楊は元東北陸軍團長を勤めたることあり常に楊團と稱し頭目王全一とも連絡ありといはれて居る

菊地一等看護長の慰靈祭

第三聯隊は兵匪軍のため大半武裝を解除されたやうな狀態で全く頼むに足らぬと

奉撫線の電話線切斷

【撫順】奉撫線の電話線五本二千八百米が二十一日夜半から翌二十二日午前七時頃までの間に突如何者かのために切斷窃取された、即ちその切斷箇所は楡樹臺孤家子間の電柱七本の間三百五十米四本大連撫順直通、奉撫各驛、保線用、指令用及び配車用(切斷)合計十二番銅線二千八百米時價百二十圓が窃取されたもので警察當局の推定に依れば賊團は數名組で深夜列車通行人なきを見はからひ電柱に攀ぢ上りペンチ樣のもので電話線を切斷したものらしく從つて匪馬賊思想團體の通信妨害等の計畫に基くものではなく單なる窃盗の目的ではないかと見てゐるが同地點は本年二月中にも切斷されたことあり警備の徹底がのぞまれてゐる

輕油動車を亂射す
安奉線にて

【奉天】二十三日午後七時四十五分橋頭驛發輕油動車第三六四號が下馬塘、連山關間百五十粁附近を進行中、線路外約十米の近距離より列車に向け拳銃を亂射せるものあり輕油動車が連山關に到着と同時に驚愕せる乘客は同驛に全部下車し宿泊したが被害はなかつた

東北攪亂を企圖
便衣隊 僧侶、道士等に扮裝して潛入

【奉天】某所の調査に依れば近來張學良が使嗾する便衣隊は從來の如き苦力姿の變裝を廢して僧侶、道士等に扮裝し潛入しつゝあるが來る七月の雨期と高粱の繁茂期を狙ひ東亞攪亂を企圖してゐると

人質から手紙

【撫順】當地東方二里塔連支那街油房業德裕厚の子弟某(一七)は去る十七日渾河線營盤站附近にて匪賊團に拉致され行方不明となつてゐたが、二十三日本人は葛布街から自署の手紙を寄せ現金四千圓を送つてくれれば燒殺されるといふので同家では目下警察に依賴し救出方に奔走してゐる、尚現金持參の折は白シャツを着し片肌を脱いで來るべしとあるところから見れば賊團は還縮東社附近の山中に出沒した賊と同一味らしく見られてゐる

于芷山軍苦戰

【撫順】二十四日朝陽鎭より來た避難民の談に依れば還縮來通化を中心とする東邊一帶の兵を大刀會匪討伐に出動中の于芷山軍は目下通化城を乘取るべくその西方柳河に第二聯隊南山城子に第四聯隊、朝陽鎭南方に第三聯隊を夫々進めて攻撃中であるが、兵匪の勢力强く各聯隊は何れも多大の死傷損害を受けて非常なる苦戰に陷り殊に

乞食居候大恐慌
城内の治安維持策に 錦州軍部當局の取締

【錦州】依然として不安なる錦州城内に陸續として便衣潛入しつゝあり現在約五百と軍部では算してゐるこれらの便衣隊は彼等の最も得意たる宣傳戰法により錦州攪亂を詐らんとしつゝあるもの、如く無智なる滿人間に謠言百出し民心極度に動搖を來すの狀態に鑑つた爲め軍部でも頗る憂慮し熱慮の結果民心の攪亂原因たる謠言を根絶する爲め取締左記の二策を立案決行することになつた

一、城内外の特に滿人の戸口調査及び家族員數の調査を行ひ無宿者及び食客類は細々檢束し嚴重取り調べる
二、今迄の經驗よりみて現在迄潛入せる便衣隊の大半は乞食に變裝して城門を通過せる模樣なれば今後乞食の城入に入るを嚴禁する

右によつて早くも乞食居候連は大恐慌を來しつゝあるも奇觀である

錦朝線に匪賊

【錦州】錦州北方十六キロの李家溝に迫擊砲六門、機關銃二門、兵力六百を有する優勢なる匪賊集結し錦州北票間の錦朝鐵道沿線に十名餘の偵察隊を派し日軍の動靜を探査しつゝあり

水陸兩棲匪賊

【錦州】大凌河驛の東南十キロの地點馬道溝に優勢なる匪賊集結せりとの報に接したる我が守備隊は直にこれの討伐に向ひたるに彼等は水陸兩棲の匪賊で戎克に乘じ何れにか逃走した、猶これが第一回の海陸兩棲の匪賊なるも漸次錦縣女兒河小凌河大凌河には横行するものと注視され各河沿岸線の警備が必要ならしめるに至つた

匪賊を爆擊

【錦州】二十二日午前五時〇〇獨立飛行隊は李家子凉泉子附近の匪賊桂林一味匪賊の指導部に對し爆擊を行つた所敵は死體一百傷七を遺棄し無抵抗にて逃走した

總攻擊を警告

【錦州】二十一日錦州警備司令部に一通の投書が舞ひ込んだ同司令部員一同は何事かと論議したが見當つかずおごそかに開封すると意外來る二十四日錦州總攻擊を決行するから準備を請ふとある、讀み終つた某將校擔の寒暖計を睨めつゝ無理もない此の暑さではと獨語、かゝる突飛な行爲と非常に極まる流言とに軍部では頗る惱まされてゐる

家門の榮譽 毅魂永久に眠れ
菊地一等看護長の慰靈祭 遼陽で莊嚴に執行

【遼陽】遼陽衞戍病院附一等看護長菊地次郎氏は去る十九日夜半滿洲陸軍轉地療養所に於て突如匪賊の襲擊に遭ひ身を以て多數傷病兵を保護しながら賊と格闘遂に戰死を遂げたが、其の慰靈祭は廿四日午後三時から同院々庭に於て神佛兩式に依り執行

本庄軍司令官、内田、八田滿鐵正副總裁、山岡關東長官を初め軍部、地方側各團體から四十餘對の花環や生花が靈前に供へられ伊藤關東軍々醫部長、井上第二師團法務部長、關屋遼陽、小野寺鞍山兩時局委員長、遼鞍兩地在鄕軍人、殘櫻會、時局委員婦人團、聯合婦人會、小學生徒、家政女學校、地方官民有志、衞戍病院看護兵、赤十字社派遣看護婦、沿線各驛、各地方事務所等の代表者多數參列

平井神職の祭詞、佛教團の讀經に次いで笹井衞戍病院長、伊藤軍醫部長、關屋委員長、小野寺鞍山所長、山崎領事、細矢分會長其の他の弔辭終つて玉串奉獻、燒香あり午後四時半祭典を終つた

衞戍病院長弔辭

恭しく故陸軍一等看護長菊地次郎君の英靈に告ぐ、君は昭和三年一月步兵第廿九聯隊に入營し同年二月鐵嶺衞戍病院に編入せられ同三年支那事變に關する勤務に從事して勳績を飾り同五年二月遼陽衞戍病院に轉ず、爾來常に軍務に精勵し其の行爲は實に軍人の龜鑑たるべきものありき、昭和六年九月十八日以降滿洲事變に伴ひ院務未曾有の繁劇を來すや同七年一月廿九日迄或は病院附或は湯崗子轉地療養所附として多數患者の治療看護に粉骨碎身日夜寢食を忘れて精勤を擔んで上下の信任を一身に集め傷病者より宛ら慈母の如き敬慕を受けたり、君資性溫厚卒直寡言、實行の人にして近來稀に見る模範的衞生部下士官となり余に常に部下教材に引用せし事蓋し再三ならざりき、昭和七年一月三十日選抜して關東軍軍醫部派遣、同年六月一日當院復歸と共に再び湯崗子轉地療養所に派遣したり、嗚呼天なる誰か知らん人生寸前の闇を、六月十九日夜半突如豺狼に等しき匪賊の奇襲を受く、況や身に寸鐵を帶ぶるの途なきを如何せん、されど勇敢にして責任觀念旺盛なる君は自己の危險を顧みず多數患者の危急を救はんとし毅然敵の重圍を脱出して急を守備分遣隊に報ずべく群がる匪賊に空手肉彈壯烈なる格鬪を演ぜしも、衆寡敵せず遂に兇刄に斃る、其の壯烈なる最後の狀は幻然として眼前に映じ悲壯語らんと欲するも辭すを得ず、嗚呼果敢なきは人生、朝に欣然として軍務に服し、夕には戰場の露と消え空しく孤影故山に歸るを思へば哀愁の情轉た禁ずるを得ず、然れ共國難に殉じ欣然として一死君國に報い得たるは君の本懷にして英靈靖國神社に祭られて護國の神となる之家門の榮譽といはざるを得ず、希くは毅魂永久に瞑目を祈る。

昭和七年六月二十四日 遼陽衞戍病院長 笹井秀恕

鐵嶺の軍警慰勞と感謝の大園遊會
來る廿九日に開催

【鐵嶺】在鐵軍人並に警察官の慰勞會開催に關し時局後援會では二十四日午前十一時より各關係者出席第二回の協議會を開き軍部警察側の意見も聞いた上左の如く決定した

期日 六月二十九日午後五時
場所 公園境内東部柵間
會費 金一圓申込二十八日迄
申込所 地方事務所、商工會議所、民會
趣向 模擬店十數店、美妓の手踊り、素人飛入演藝

而して主催は鐵嶺全市民として成るべく多數の出席を勸める爲め會費も特に金一圓とした、招待者は守備隊、衞戍病院、工兵隊留守隊、憲兵分遣隊、兵器支廠、關東倉庫、警察官等全部で四百二三十名、それに市民も少くも三百名位の出席を豫想し八百人近くの大園遊會とする計畫で、各模擬店には鐵嶺美妓總出となつて斡旋する事となつて居り婦人連中にも出席を勸誘し全市民心からなる謝意と慰勞の意を表せんと意氣込んでゐる

御下賜金傳達

【撫順】大凌河附近の戰ひに殉職した元大官屯驛勤務故練山準一氏に下賜せられたる聖上陛下の御慰問金は二十四日遺族に傳達されたので遺族並に驛員一同はこの光榮を記念し追善のため當日忠魂碑に參拜して皇居を遙拜し又金一封を窮民救濟金として撫順署に寄附するところがあつた

戰死者の遺骨
安東通過南下

【安東】匪賊討伐のため出動し遂に名譽の戰死をとげた朝鮮第七十二聯隊山本伍長以下十一名の遺骨は廿三日午後四時三十五分多數戰友に守護され着安したが驛頭には市民有志多數の出迎へあり、在安各宗僧侶の讀經燒香あつてしめやかなる空氣に包まれて再び車中に移され悲しみの裡に南下羅南へ向つた

蘇家屯の小學校
校舍を增築

【奉天】蘇家屯の機關庫新設に伴ふ擴張工事は目下盛んに進捗し建築中の社宅は八月末までに完成九十輛月各機關庫の移轉を終り十月十日より就業するが社員の增加と共に兒童の激增を見越し小學校舍の增築を行ふ事となつた

古城子露店掘の擴張問題

【撫順】撫順工業實習所及び家事講習所は古城子露天掘の擴張に伴ひ明八年度は到底現在の校舍に於て授業を繼續することは能はぬので炭礦事務所では明年度こそ移轉建築の實現をはかるべく目下編成中の八年度豫算に計上すると共に本社地方部の承認を受くべく努力してゐる、而して地方部長以下の關係社員は二十五日來撫實際に徹して右を初め八年度事業豫算の査定を行ふことゝなつて居るので未だ果して實現するや否や尚疑問で家事講習所は既に新築敷地も東七條小學後裏手に豫定されてゐるが可能性乏しく併し工業實習所は既に大體本社の諒解を受けてゐるもの如く明年早々より讓て候補地とされゐたる永安小學校西部隣接地に總費用二十餘萬圓を投じ三階建の新校舍を建設することゝなる模樣である

本場所の陣容で大相撲近く入滿
文字通りの肉彈戰に 國境の人氣既に湧く

【安東】大日本相撲協會玉錦、武藏山、清水川、能代潟一行は既に朝鮮に上陸、目下二十二日から五日間京城で興業、引きつゞき朝鮮各地を巡業して入滿、安東は七月六、七日兩日の豫定となり先發として年寄君ケ濱灘之助氏來安し勸進元の鈴木兼吉氏と共に二十三日各關係方面を歷訪挨拶を述べるところあつた

今回は天龍脱退問題の後をうけ協會全力士が更生の意氣物凄く地方巡業も從來の如く東西力士を三分することもなく全力士を一團として本場所同樣の堂々たる陣容で而も眞劍味溢る、猛烈な取組に各地とも會て見ざる好評を博し旺なる人氣の下に迎へられ且つ送られてゐるので國境ファンも大いに期待してゐる、殊に幕下十兩の個人優勝戰は文字通り火の出る樣な肉彈戰を演ずるとあり頗る興味を以て迎へられてゐる、一行は前記四大關の外東方沖ツ海、若葉山、高登、双葉山、旭川、射水川、大ノ瀨、越の海など西方は鏡ノ瀨川、大瀨、若瀨川、古賀の浦、吉野山、大邱山、巴潟、璦の浦、出羽ケ嶽など

古剛新進の粒揃ひで安東二日間の大肉彈戰に妙技怪力を發揮して相撲ふの盛觀を呈するであらう、尚勸進元鈴木氏は特に安東は料金の低廉をはかつてゐるので一層好人氣を以て迎へられる事を豫想されてゐる

眞崎參謀次長
撫順を視察

【撫順】眞崎參謀次長は竹下參謀伊藤副官同伴奉天まで出迎へた川上撫順守備隊長の案内にて二十四日午前十一時撫順驛着、宮澤炭礦庶務課長その他の出迎へを受けて直に中央事務所に入り久保次長出張中のため大橋採炭課長より炭礦事業の一般に關する說明を聽き同三十分後炭礦ホテルに至り晝食小憩の上自動車にて製油工場古城子露天掘外炭坑を一巡して同三時五十五分發列車で奉天に引返した

全鮮商議視察團

【錦州】京城商工會議所主催全鮮商工會議所代表よりなる滿蒙視察團の一行は二十五日十四時五十六分着の急行列車にて來錦直に師團司令部を訪問慰問をなしたる後市中見物及び商工狀態の視察をなし二十六日七時發列車にて奉天に向ふ筈

沿線往來

▲伊藤關東軍々醫部長 廿四日菊地看護長慰靈祭參列のため來遼同日歸奉
▲野田奉天赤十字病院長 同上
▲小野寺鞍山地方事務所長 同上同日歸鞍

日滿權威者を招き滿蒙經濟大講演會
滿洲見本市參加者を歡迎して
一昨夜奉天の盛況

滿日及び奉天滿日主催の滿洲見本市參加者歡迎滿蒙經濟大講演會は二十四日午後七時半より奉天中學校講堂に於て開催された、定刻山口滿日奉天支社長の挨拶に始まり奉天商工會議所藤田會頭の開會の辭あり

次いで奉天市長閻傳紱氏の「滿洲國人より見たる見本市」と題して約三十分に亘る講演あり、閻市長は巧みなる日本語にて奉天に於ける見本市開催に關して奉天を中心とせる滿洲に於ける經濟の現狀について述べ聽衆の熱烈なる拍手を浴びて降壇、次に關東軍參謀竹下義正中佐拍手裡に登壇「反滿洲國運動に就て」と題し反滿洲國運動の現狀について興味ある講演をなし少數の日本人が徒に軍憲の力を借りて多數の漢民族を押し除けるが如き行爲は愼むべきことを戒へ最後に個人の發展は個人の力にてと結んで聽衆を感動せしめた

次に奉天省公署總務廳長金井章次博士は「奉天省の現狀より日滿提攜に及ぶ」と題して奉天省の政治的經濟的過去及現狀に就いて述べこれに對して見本市開催による日滿經濟の正道なる提攜を強調して約四十分に亘る熱烈な講演をなし聽衆を傾聽せしめた、次で奉天實業廳長徐紹卿は「日滿經濟更新の景氣」と題して又巧なる日本語にて三十分に亘る講演をなした、此の時刻の時間豫定より超過十時十分となつたため滿鐵經濟調査會安盛松之助氏――の講演は紙上發表に依ることゝし散會した、聽衆は見本市來會者に限られたゞけに何れもこの日滿權威者の講演を傾聽しノートする者もあり眞劍に傾聽し此の會の有意義なるを思はせた【奉天電話】

要望協和會の使命日滿親善と東洋平和の確立に關し約三十分講演あり、大喝采を博し更に馬氏訣別の挨拶ありて午後二時十分散會、屋上にて記念撮影をなし淺野顧問より土産物の贈呈を受けて機嫌よく辭去した

少女使節と滿鐵東京支社
二十七日招待

【東京二十四日發】滿鐵東京支社では二十七日午後三時滿洲國少女使節を麻布狸穴の社宅に招待しティーパーティーを開くこととなつた同社では主賓が少女連なので歡迎方法を考慮中だが歸りにはきれいな土産を出すはずである

歡迎茶話會

【東京二十四日發】日本經濟聯盟日本工業俱樂部兩團體の共同主催を以て目下來朝中の滿洲協和會代表の歡迎茶話會が廿四日午後三時より工業俱樂部に催された

各省を訪問

【東京二十五日發】少女使節は本日午前岡田海相を訪問後陸軍省に荒木陸相外務省に有田次官拓務省に永井拓相を歷訪し挨拶を述べ午後二時より朝日講堂に於ける子供の會に臨む筈

長春飛行場格納庫燒く
敷板を燒いたのみ大事に至らず消止む

二十四日午後九時二十分頃長春飛行場格納庫内に於いて航空兵が作業中突然發火しガソリンの浸潤した敷板が燃え上り積み上げられたガソリンの罐近く延燒せんとしたが勇敢なる航空兵は直に燃え盛る敷板を剝ぎ取り飛行場に投げ捨てたる爲め大事に至らず同三十五分鎭火したが格納庫には〇〇〇機〇〇等あり一時は消防、軍隊警官等出動大騷ぎであつた、原因については目下憲兵隊で嚴重取調中である【長春電話】

皇太后陛下御誕辰のお祝ひ
赤坂離宮に行啓

【東京二十五日發】皇太后陛下には本日を以て目出度く第四十八回の御誕辰を迎へさせられ午前十時半參殿の各皇族方の御祝辭を受けさせられ十一時半赤坂離宮に行啓遊ばされ東鄕山本兩大勳位齋藤首相以下各大臣倉富平沼樞府正副議長各顧問官の拜賀を受けさせられ右の諸員に午餐を賜つた後還御皇族方と喜びの午餐を共に遊ばされたこの日天皇皇后兩陛下にはそれぞれ鈴木侍從長、河井皇后大夫を差遣せられ皇太后陛下には竹屋典侍を宮中に差遣はされ御祝の品を御交換遊ばされた

協和會使節

【東京特電二十四日發】滿洲國協和會特派使節于靜遠氏一行十四名は二十四日正午日本橋白木屋の歡迎午餐會に臨んだ、一行は井上本社支社長、山田好文氏の紹介にて白木屋顧問淺野利一氏、田丸、白絲幹部等に挨拶をなし七階の間に於て日本食の饗應を受け午後一時大ホールに於いて約千百名の市民歡迎會に臨み先づ山田氏の滿洲國協和會使節歡迎挨拶あり、次いで使節代表于靜遠氏の滿洲國承認

臨時競馬始まる

北滿の兵匪軍續々と歸順
新國家の内容判明

【ハルビン特電二十五日發】北滿の兵匪は新國家の内容が漸次判明すると共に皇軍に到底抗し難きを知り歸順しつゝあるが黑龍江省獨立抗日義勇軍長申志山は部下八百（騎兵二百、歩兵六百）と共に機關銃二、迫擊砲二門を以て富錦に來り歸順、また李杜軍の參謀長馬榮東も手兵を引連れてこの程依蘭縣において歸順を申し出でた

バース解決
實施期は未定

定期船のバース問題解決に對し廿四日午後二時より三階會議室に於て開催

埠頭側吉富埠頭事務所長、中富營業長、藤田計畫主任、高山海運係員、谷川船舶主任、松原第二埠頭長等、大阪商船より高見支店長、吉植次席、平野本船係青木輸入主任、大連汽船より高木常務、須鼻監督等が出席

さきに豫報せし埠頭側の成案に對し大汽、商船側の忌憚なき意見を徵したが荷役その他細部の問題についても種々論議され同四時過ぎ漸く散會した、會議の内容については要するに兩船會社ともに埠頭側の提案を是認し旅客棧橋たる第二埠頭待合所側に内地並びに上海航路定期船を横付けにする事に決定した

布につき吉富事務所長は語る
旅客棧橋と目さるゝ第二埠頭を商船、大汽が共に使用出來る樣になつたのだから乘客にとつては好いサービスではあるまいか何日から實施するかはまだ發表出來ないが今上海定期船が使用してゐる第二十區は將來專ら天津航船にあてたいと思つてゐる

看護婦の隙を窺ひ飛降り自殺す
愛兒の死から神經衰弱に罹る
帝大教授井上博士

【東京二十四日發】廿四日正午頃帝大病院島薗内科に入院中の東京帝大工學部教授工學博士井上仁吉氏は看護婦の隙を窺ひ病室を脫け出しエレベーターで三階洗濯場に驅け上り病棟後方廣場に飛降自殺を圖つたこの報に接し青山博士等驅けつけ手當に努めてゐるが生命危篤である博士は四月十一日來神經衰弱で入院してゐたものであつた

尚博士は從四位勳三等で明治十年東京に生れ三十五年東京帝大工科卒業一時筑前若松港築港株式會社に入り技師となつたが四十年大藏省に入り帝大教授を兼ね石工學講座を擔任し斯界の權威者である

頭蓋骨折で絕命

【東京二十四日發】井上工學博士は頭蓋骨々折で青山博士の手當も效なく午後二時絕命した、博士の急變に驚いてヨシ子夫人は語る

主人は非常に子煩惱で五年前長男が成蹊學園高等科二年に在學中に死んでから非常に落膽し神經衰弱に罹つた氣味でしたが今年又次男が肋膜を患つてから悲觀してゐました、その上主人も三月初め頃風を引いてから強度の神經衰弱に罹つて入院したのですがその外原因はさんと心當りがありません

全東京チーム着く
廿五日對滿鐵一回戰

今シーズンに於けるビッグ、ゲームとしてテニスファンより大なる期待を以て迎へられてゐた全東京チーム一行十四名は牧元、森両監督に引率され二十四日二十時着列車で渡連滿鐵庭球部幹事川原幹事その他庭球部選手、林田庭協主事等多數テニス關係者の出迎へを受け陸路元氣よく着連、直に鐵西旅館に投宿したが森監督は語る

最初東京市役所だけで遠征して來る考へで居りましたが結局今度のやうなメンバーで來連することになりました、一行中の日向君は一昨年の全日本選手權の保持者で土橋、小川、淺野の三君も日本一流のプレヤーです、その他學生選手の三名もまづ日本代表的選手と云つてもよいと思ひます監督の私から自慢するなんて一寸おかしいんですが、皆一流ですたゞ一つ短所とも云ふべきものは學生チームの如く一ケ所に集まつて居るチームではなく個々別々の官廳會社等に勤務して居る社會人が多いのですから對抗ゲームに際して甚だコンデイションが惡いのです、リートのコートですから。まあ一つうんとやる考へで居ります

尚大連に於けるスケヂユール並に滿鐵側のメンバー左の如くである

▲スケヂユール
二十五日午後四時より對滿鐵第一回戰
二十六日午後一時より對州内聯
二十七日午後四時より對滿鐵第二回戰

▲滿鐵チーム
工藤（大石）　萩原（重岡）
原（下）　重永（沼）
田津（大高）　河田（伊藤）
川久保（高木）　津（島）
川上

又ゲームは神宮ルールに依る優遇院であるが大將組の林日向組は日本のナンバーワンと稱されるものでその他の組も日本に於ける一流のチームであるから滿鐵もベストメンバーを以て對戰するとして到底その牙城をおかし得ぐこの強敵を向ふにまはして奮戰まで善戰するかと云ふ點に大なる期待をかけられて居る【寫眞は大連驛着の全東京チーム】

防疫醫を派遣

先日の營口での日滿防疫會議の決議により營口海口檢疫所に日本人醫師一名を援助のため派遣することゝなつてゐたが滿鐵では取敢ず二十四日防疫吏一名を派遣し更に二十五日大連發列車で防疫醫一名を同檢疫所に派遣した
なほ滿鐵では他に防疫醫一名を採用し同じく廿五日夜大連發沿線各地の豫防注射に出張せしめることゝなつたが同防疫醫は奉山線の都合により同方面に應援のため出張の筈であると

富山市中浸水

【富山廿五日發】廿四日夕刻より富山地方は物凄い豪雨となり河川氾濫し富山市は中央部が殆ど浸水し床上浸水三百六十五戶床下浸水二千五百四十二戶に達した、今朝來漸次減水しつゝあるが郡部でも家屋田畑の被害堤防決潰その他被害甚大である

長沙全市浸水

【漢口二十四日發】長沙來電長沙地方は數日來降雨續きで湘江は大増水を來たし氾濫の懸念があつたが二十三日遂に水標二十五呎に達し長沙全市に浸水し日清汽船事務所はハルクに移轉したなほ漢口は二十三日長江水標三十六呎にして十二呎の餘裕あり氾濫懸念なし

皇太后陛下に拜謁

皇太后陛下に拜謁御機嫌を奉伺し種々御慰勞の御言葉を賜り御前を退下した

大日滿博許可

大連市羽衣町にて開催さるべき大連若代町三大日滿貿易協會々長柳留隆督氏出願の建國記念大日滿貿易博覽會は二十四日附許可となつた關東廳宛の願書によれば會期は七月十七日より九月十八日迄六十四日間で大人晝間五十錢夜間三十錢、小人晝間二十錢、夜間十錢の入場券に福券を添付し一等最高五百圓の當選額である

恤兵金を寄贈

出動軍隊恤兵金の募集を發起し旅順市乃木町三丁目栗田五三郎氏外數名の主催で琵琶三曲演奏會を開催したが二十一日益金一百三十一圓を永山旅順市長を通じ第十六騎兵隊司令廣瀨末人氏宛寄贈し來りその分配取計らひ方を申込んで來たが同氏もその奇特なる行爲に感激してゐる、また同市青葉町深川二郎氏は金三十圓、敦賀町千田眞平氏は金一圓を寄贈した

上海の復興には四五年かゝらう
大内暢三氏來連語る

東亞同文書院々長大内暢三氏は二十五日午後入港長春丸にて來連したが最近の上海に就いて左の如く語つた

事變後の上海殊に撤兵後において漸く平穩を保ち各官憲の嚴重なる監視裡に露骨な排日行動は停止されてゐる、然し事變前の如く國民的感情の融和は未だ完全に行かないのは止むを得まい經濟的方面に於いても夫々開店從前通り就業してゐるもの、相互的感情の圓滿に行つてゐない以上今直ちに復活は望まれない復興に就いても亦同樣日本の如く組織的な復興計畫も樹てられぬ支那の事であるから四五年はかゝるものと思はれる、同文書院の移轉問題は事變當時の話で今は問題にならぬ、實は休校中の天津の書院を休暇明けの九月から開校したいと考へてゐるので先づその前に事情を調べて置きたいと思ひ歸國の行程を天津青島を經て内地へと取つた、大連には二三日ゐて天津へ行く、内田總裁にも逢ひたいと思つてゐるがどうなるか判らない

七月中頃迄には試驗飛行を行ふ豫定で航空本部より出張する檢査官の手に依り各種性能試驗が行はれる筈である

大山丸坐礁
朝鮮竹島沖で

【京城二十五日發】神戶富士商船大山丸（三八五七噸）は大連より奧に向つて航行中濃霧の爲め二十五日朝八時全羅南道竹島沖で坐礁危險に瀕し目下救助船手配中乘組員は三十五名である

大宮御所に兩將軍伺候

【東京二十五日發】二十四日鄭重なる輸田野村兩將軍は二十五日午後二時半大宮御所に伺候

空の怪物
極秘裡に組立

【各務ケ原二十五日發】空の怪物として航空界注視の的となつて居る超重爆擊機第二號（發動機四個取付、總馬力二千四百馬力）は目下各務ケ原陸軍同組部で嚴密な警戒裡に秘密裡に組立中なるが

カフエー組合の内紛
大連署長遂に調停か

飲食店組合聯合會から脫退を企て失敗した大連カフエー組合では遂に内輪に火が飛んで揉みに揉んだ揚句、正副組合長以下役員の總辭職となる騷ぎなので、不祥事件を起すかも知れぬ有樣の中に立つものと見られる、しかし内訌の原因となつてゐる昭和債用組合の整理に對し幹部役員が誠意を示さない事等に對する意見を聽する所あり、その結果石井署長が調停に立つ事になつた

山海關にコレラ
三名發生

廿五日滿鐵衛生課入報によれば去る十八日山海關にコレラ患者三名發生内一名死亡したが滿洲國ほど連絡方面ではいよいよ虎疫も滿洲國領土内に侵入したので防疫に必死である

駈落ちナンセンス
出帆まぎはに若き燕飛び去る
指輪と懷中を持ち逃げされ年增女ベソをかく

駈落ちが生んだ飛んだナンセンス香川縣高松市丸龜町の綾木ヨネ（三九）は自分が賴つてゐた店長の源藤高一（三二）といふ若いツバメと去る九日手に手を取つて來連、滿洲の新天地で愛の巢を作らうとしたが職は見當らず所持金は無くなり、愛人同志は去る十六日出帆のはるびん丸に乘り込んだ、出帆間近になつて男は「待合室に忘れものをして來た」といつて上陸したが、待てど暮らせど男は戾らず、とうとう船は無情にも出帆して終つた、女は男の身の上を案じつゝ自分の船室に戾り所持品を檢べて見ると、ハンドバックに入れ置いた金指輪と現金五十圓が紛失してなり、さてこそ若いツバメが持ち逃げしたと知つたが後の祭り、藁口には僅か五圓除りが殘つてゐるのみで郷里に歸ることも出來ず、中年の戀に破れた悲しい身を門司の實兄の厄介になつてゐるが、どうか男を搜し出し現金と指輪を返すやう說諭して下さいと哀れつぽい手紙を添へて二十四日大連署へ願つて來た

同人は狹い内地に愛憎をつかし最近まで臺灣嘉義市の一藥局に店員として働いてゐたが事變後上海の活況に憧れ紐爾渡滬し、結局一週間上海の街を歩いて見たが失望を感じ再び滿蒙に新しい夢を抱いて來たもので同人の滿蒙に對する夢想が面白い

曰く「滿洲には金銀銅その他石炭等も澤山あるし、土地も廣いんだから此處で一つ土地を買つて金山でも見つけ大いに成功して見せる、働いたらきつと成功出來る、それまで私はどんな仕事もしてお金を作るんだ」と。

所が懷中僅かに三十錢、事を見つけるまでの軍資金には心細いし折角の夢もおぢやんにならねばよいが……。現餘こんな手合ひで氷上臺の保護室は今や滿員の盛況である。

臨順一勝
州外野球大會

州外野球大會第二日は二十五日午後一時より安東球場にて開催、撫順先攻よく打ちまくり長春の陣營を攪亂せんとしたが長春よくれり試合は高潮に達したるも遂に長春大勢を挽回し得ず十一對五で撫順軍は二勝の好績をおさめた【安東電話】

隧道守の時計を匪賊が强奪

廿四日午後四時五分安奉線橋頭宮原間楓金隆道安東側を警手松浦留吉氏が監視中右側山中から突如匪賊二名現れ拳銃をつきつけて懷中を探り會社貸與の時計を强奪逃走した

日曜の催しもの

▲滿鐵射擊部の小銃拳銃射擊大會 午前八時より春日池畔市民射擊場で
▲全滿女子排球選手權大會 午前九時より彌生高女コートで
▲全滿中等學校柔道大會 午前九時より大連道場で
▲全東京對州內庭球戰 午後一時より北公園コートで
▲八幡製鐵所對滿俱第一回戰 午後三時より滿俱球場で
▲本派本願寺關東別院 日曜講話 人間道の完成（福原布敎師）末定（岩本勸勤）
▲工業航空研究部主催の模型飛行機競技會 午前九時より早苗高小南空地で

シヤムに革命

皇帝はじめ多數の高官を幽閉 立憲君主制を確立

【バンコック二十四日發】本日シヤム王國に突如軍部中心の革命勃發し忽ちにして獨裁君主制へ變り立憲君主制が確立された、革命を指導した陸海首腦部は革命の目的は故國を弊政の手から救ふにあると聲明した、本日の革命の結果死者一名を出した

【ベルリン廿四日發】シヤムバンコックよりの報道によれば同國首都に突如革命勃發し、皇帝プラチヤディポック陛下を始め多數の陸軍高官、閣僚投獄幽閉され陸軍長官は革命派に銃殺されたと【寫眞はシヤム皇帝】

僅に半日で革命成る

【バンコック二十四日發】シヤム革命の中心陸軍の謀叛部隊は二十四日突如無警告で徒歩で戰車數輛を先頭とし大擧してバンコック市内に雪崩込み王城を乗つ取り、最高國務院に議席を有し内相を兼ねる皇帝の弟パリバトラ殿下をして兩陛下にたゞちにバンコックに歸還を要請せしめた、國王陛下もこれを容れ急遽バンコックに御還へるとみられるが革命派は王朝そのものを顚覆せんとする意圖なく、全然國王陛下の統治を要望するものゝ如く革命の目的は國王の絶對的權限を抑制し皇族が政治の實際から眼轉し且つ内閣の高職を強要するにあると宣言してゐる、革命は何等の抵抗を受けず殆ど半日で成就した結果死傷者極めて尠く、陸軍參謀總長が部下の軍隊に抵抗したため射殺された他には死者は無かつた

陸海軍民主派連絡して革命

【ベルリン廿四日發】シヤムの革命騷擾に關する續報によれば全國陸海軍が民主黨派と連絡を執つて蹶起した模樣で、民主派は萬一革命に反對する行動あれば目下收容中の皇族の生命危險さならんとの

獨逸の女鳥人第一報を齎す

【ベルリン二十四日發】シヤム革命の報道は最初ベルリンから全世界に傳へられたが、この背後には昨夏日本を訪問したドイツ女流飛行家フォン・エッツドルフ孃の新聞人的第六感が大いに手柄を立ててゐる、革命の中心バンコックは事實上國際通信網の圏外にあり、各新聞、通信社共殆ど特派員を置いてないのだが、日本よりの歸途バンコックに長逗留をしてゐたエッツドルフ孃は革命勃發と同時にバンコックからベルリンのフイッシシヤーツアイツングに長距離電話で逐一事情を報告これが第一報となつたものである【寫眞はエ孃】

宣言を發表した、なほバンコック市中の街路にはタンク機關銃等据えつけられ物々しい光景を呈してゐる

少女使節一行首相を訪問

日本の事情を滿洲の友達に傳へて欲しいと優しい言葉

【東京二十五日發】日滿親善の少女使節一行六名は今朝九時半官邸に齋藤首相を訪問、石田女史より一人々々總理に紹介し總理はにこ

くとして慈父の樣な面持で良くやつて來た、汽車や汽船でくたびれたらう

ゆつくり東京を見物して歸つたら日本の事情を滿洲の友達に話してやつて呉れ

と犒ひ約二十五分に亘り打解けた話をした、少女使節は總理のやさしい態度にすつかり喜んでいそ〳〵と官邸を辭した

一生懸命で勉強せよ 優しい海相

【東京二十五日發】滿洲少女使節の一行は二十五日午前十時半海軍省を訪問秘書官に導かれて二階大臣室に入り岡田海相に面會した、廣い大臣室に畏り居る海相がめづらしげにしづ〳〵と進んだ少女達が

いろ〳〵有難う

と可愛い日本語で禮を云へば情愛深く見守つた海相は

態々有難う、何時歸りますか、一生懸命勉強して偉い人になりなさい

と懇ろに勵ます、少女達は怖いと思つたをぢさんが案外やさしいをぢさんだつたのですつかり喜んで二十二三日に歸ります、有難うと禮を述べ石田豐子女史に連れられて辭去した

日滿交驩　神戸入港の少女使節一行

爲替が下るのにお小遣憂欝

物凄い健啖振りで元氣な我代表選手

【龍田丸特電二十五日發】龍田丸は今横濱を距たる七百六十哩の海上にあり、海上平穩漸く舟に慣れた選手連は意々元氣旺盛、水上選手は今早朝から一同デッキでオケサ踊りをやつて大喝采を博した、選手連の健啖振りにはボーイ連もアッケにとられてゐる程で水泳の石原の天丼二杯ハムマーの長尾の天丼一杯の後親食のメニューを片端しから順々に平げたのが今までのレコード、舟に弱い兩大關は水泳の宮崎少年陸上の吉岡で二人とも短距離のチャムパーワンだけに好對照をなしてゐるそれでも食事だけは缺かさないから豪氣なもの練習時間以外は部屋でレコードをかけるやら應援歌の合唱やらで朗かだがたゞ一つの憂欝の種は爲替が益々下つて御小遣ひが減りでにへつて行くことだ、選手連が各自の親からもらつて來た御小遣ひは水陸雙方の監督會計で預つてゐるが仲々の大金を所持するもの多く役員連を驚かせてゐる、今朝も陸上の増田が千數百圓を陸上事務所の馬場會計に依頼して行く後から長尾、落合は各五百圓づゝ預けて行く、三、四百圓と云ふのは一番少い方である

邦人船客と交驩する

【東京特電二十四日發】龍田丸は二十四日午後六時三十分北緯三十五度、東經百四十八度の海上を通過した、曇天で海上は靜穩だが選手中には船に慣れぬため未だベッドに潜り込みきりの連中が四、五名はあるが大體に於て一同元氣旺盛で益々闘志を燃してゐる、今日は午前午後共昨日決定したプラン通り船上の練習をやつたが、合宿練習と送別勞れがまだ拔け切つてゐないので水陸兩選手とも簡單な練習で切り上げた、夜八時半から映畫の催しがあり午後三時半には伊藤船長は日本人一同に紹介し、しるこをお茶を御馳走、オリムピックの話に花が咲いた

雪辱を期し滿倶、八幡と對戰

あす外來軍第一回戰

外來チーム劈頭戰として野球ファン待望の九州都市對抗代表チームたる八幡製鐵所軍を迎へた對滿倶第一回戰は二十六日午後三時より滿倶球場に於て開始する、八幡チームは看連後沿線に遠征して満顧には十五對一を以て大勝し對奉天戰は折からの炎暑に選手一同全く疲勞し遂に二對一で惜敗したが去る二十三日歸連後選手の疲勞もやゝ回復し對滿倶戰に備へるため選手の夜間外出を禁止するなど全力を注いで居る

同チームは昨年都市對抗第一回戰に於て滿倶と對戰し滿倶は八幡の大岡投手に全く封じられ僅かに片岡の本壘打を以て一點を擧げたるに反し八幡は堂々二點を擧げて強敵滿倶を擊破したのである

今回の對戰は滿倶にとつては雪辱戰であり八幡にとつては都市對抗出場の前哨戰であるから兩軍とも全力を盡して戰ひは白熱化するであらうまた實業は對滿倶に惜敗して長蛇を逸したが外來勞頭戰に於て名譽回復せんと、これまたベス

滿鐵弘報係映畫班撮影 映畫『滿洲少女使節』

帝國館及び中央映畫館にて明日から封切上映

日滿交驩のため滿洲國より派遣された少女使節一行は熊櫻岬のメッセージを携へて上京し、目下帝都に於て榮えある使命を果しつゝあるが、一行の大連出發に際し本社主催にて協和會館前庭に於て華々しく「少女使節を送る會」を催しその行を壯にした當時の記念すべき模樣を滿鐵弘報係にて撮影した映畫「滿洲少女使節」一卷がこの程完成したので、本社ではこれを廣く紹介するため廿六日より當夜二回帝國館と中央映畫館にて番外として封切上映することになつた、なほ長春、奉天安東も順次公開の豫定である

石井署長の調停成る

カフエーバー組合内訌解決

トメンバーを以て對抗するであらうなほ臨時會員券は一圓、五十錢三十錢の三種である

朝刊所報、大連カフエーバー組合の内訌に對し石井署長が調停に乘出し二十四日役員數名を呼んで種々意見を聽取するところあつたが從來の經緯、感情を一切石井署長に委せ組合員雙方が圓滿握手することゝなり來る廿八日午後三時から臨時總會を開き役員選擧を行ふことゝなつた

新時代の家庭飲料

お茶コーヒー代りに、食後に、來客接待に、病後の營養に、運動や勉強の疲勞恢復に、美味しくて、營養の多い『どりこの』を召上れ

慈母を禮讃 けふ『母の日會』

協和會館で開催さる

大連市役所、滿鐵地方課、滿洲社會事業協會、櫻楓會大連支部、大連各婦人團體後援の下に開催された「母の日會」は二十五日午後一時より協和會館で開催されたが朝來の快晴に惠まれて子供同伴の來會者多く定刻には既に會衆場内に溢れ先づ高島警氏を司會者として開會、續いて長濱市社會課長より挨拶あり、櫻楓會員の「母の歌」の合唱、次いで感想さして和田銀三氏、上村哲彌氏、田中きよ子氏各女學校生徒より「母を語る」と慈母禮讃の辭があり、餘興として渡邊良子さんが土井文子さんの伴奏で獨唱、大連朝日小學校兒童の可愛らしい舞踊と童謠に滿場の大喝采を博し滿鐵學務課中根信愛氏し閉會の辭に和氣藹々裡に散會した【寫眞は會場】

反吉林軍連長の哀れな妻子保護

吉林を脱出して逃げ來り大連署に泣き込む

賑い滿洲に身の置きどころなき反吉林軍の將校の第一夫人と自稱する洋裝の支那美人が五六歳の子供を連れて廿五日午前十一時頃大連署へ保護方を願ひ出た、この女は反吉軍騎兵第二旅の連長徐文連(三)の第一夫人鄭之松(三七)といひ係官に對し次の如き數奇な運命を物語つた

彼女の父は支那人、母は朝鮮人で數年前第二旅の連長である蒙古人徐文連の第一夫人となり吉林に住んでゐたが昨年十二月初旬夫は反吉林軍に投じて戰場に臨み遂に吉林軍との激戰にあへない最後を遂げて終つた爾來反吉軍遺族に對する滿洲國の監視嚴しく命がけで六歳になる愛兒を連れて吉林を脱出、長春、奉天と逃げ廻つたが異端者視されて身の置き所なく去る十六日大連へ逃げ來り市内奥町中華棧に投宿した、しかし所持金は既に使ひ果して一文もなく數日前中華棧の番頭と口論した揚句悶々片自殺を企てたこともあつたが、いよ〳〵身に窮し我官憲に取りすがつたものである

大連署では曾ては敵將の妻とはいへその數奇な運命に同情し滿洲國慈善團に交渉して保護を加へることゝなつたが滿洲事變が生んだ國際佳話である

マドロスの戀を取持ち藝妓御難

預かつた金から訴へられて仕替して漸く苦面

市内逢坂町遊廓内飲食店お多福こと有吉ヌイ方の女中中村タツ子(二)の情夫貨物船遼江丸の乘組船員長谷川龜次郎をヌイが嫌つて寄せつけぬのでタツ子は附近の藝妓小菊に頼んで戀文の取次ぎや密會の橋渡しをして貰つてゐるうちタツ子は去る三月末お多福を出奔し大阪市此花區に龜次郎と愛の巣を作つた

ところがタツ子がお多福に女中奉公中長谷川から送つて來た九十圓を自分が持つてをればヌイに取上げられると思ひ藝妓小菊に預けた、小菊は更らに市内若狹町六百八十六番地大住豐次に保管方を依頼したその九十圓を送金して吳れとタツ子から小菊の許へ依頼の手紙が來たので小菊は早速大住に保管中の金を返して吳れるよう申込むと大住は路上で落して終つたといふ返事それでタツ子は小菊と大住を相手取り大連署へ横領の告訴を提出、荒木警部補の手で取調中小菊は「今までの恩を忘れて告訴するとは不義知らず」だと憤慨し數日前住替へして金を作り告訴人へ九十圓送金したので遂に訴狀が宙に迷ひ係官を苦笑させてゐる

林間、溫泉聚落環境不安で中止

大連近郊で聚落計畫

滿鐵沿線小學校兒童の溫泉聚落は七月十六日から熊岳城で、林間聚落は七月廿日から連山關で何れも開始される筈であつたが、その後滿鐵子における匪賊の襲擊事件あり沿線の林間、溫泉等も不安の狀態にあるため滿鐵學務課關係者では寄々協議中のところ、何分集る者が兒童ばかりであるため本年は林間、溫泉兩聚落とも中止と決定その代りとして大連附近にこれ等の聚落兒童を收容する適當な場所を選定することゝなつた

なほ星ケ浦の海濱聚落は七月十六日から豫定通り開かれるが既に申込者は昨年の一千名を遙かに突破して一千六百名に達し學務課では嬉手古舞の形である

列車荒しの犯人

周水子驛附近で檢擧 社會館で惡事を相談

事變のどさくさに乘じて滿鐵沿線の列車を荒す箱乘師が跳梁し各地警察署で警戒中二十三日午後十一時三十分ごろ周水子驛附近を徘徊中の擧動不審の男を周水子派出所

廿三日東某は午後九時發旅順行列車に乘込み馬場は午後九時三十分發長春行十三列車に乘込んで二等乘客旅順第一中學校教諭福島重義氏の二ツ折鞄をスリ取り周水子驛に下車鞄の中を檢べて見ると萬年筆、煙草、便箋ばかりで金目のものがなかつたので第二の仕事に取りかゝるべく計畫中を逮捕されたものだと自白してゐるが、最近の列車荒しの犯人と睨み引續き嚴重取調中である

員が取押へ本署に連行取調べると原籍福島縣南會津軍伊北村住所不定馬場金吾(三)といひ去る十日入港のあめりか丸で來連社會館に宿泊中同宿人の東某と知り合ひ箱乘りを相談の結果

林警務局長沿線巡視

討伐警備打合

林關東廳警務局長は久下沼警部を隨へ廿四日午後九時半大連發約一週間の豫定で奉天長春吉林ハルビン視察の途に上つたが右は匪賊討伐、附屬地警備に關し關東軍當局及び滿洲政府警務當局と協議のためである

便衣隊ならぬルンペン將校

南京に行くところを一寸待て

食はんがためにさすらひ歩くルンペン連長殿が廿五日午前職を求めに南京に行かうとするところを警戒中の水上署員に便衣隊員と睨まれ連行種々取調られた上その行李を搜査したところ中より教練科程或は小銃射擊法なんて物騷な書籍が現れ最後に陸海空軍總司令部發給の軍隊手帳迄が出て來たのですつかり怪しまれたが同人は市内大黑町二〇三番地にあつた楊志遠(三)と稱しこの冬迄南京で連長として羽振りを利かせてゐたものであるが在連の兩親の懇望により歸省中だつたもので再び任官すべく本日出帆長平丸にて北平經由南京に向はんとしたものであるが一月歸連以來の行動その他に不明の點あり目下嚴重取調中

臨時競馬 午前中の成績

大連競馬倶樂部主催臨時競馬大會は既報の如く廿五日午前十時より星ケ浦競馬場にて開始されたが午前中の成績左の通り

▲第一競馬(各抽八頭)二千米第一着高麗(堤騎手)二分四十六秒四第二着妙見(十馬身)第三着藤(四馬身)配當(單)六圓五十錢(複)一着六圓八十錢、二着八圓八十錢、三着三十八圓

▲第二競馬(各抽十二頭)千六百米第一着池月(二渡騎手)二分十三秒二、第二着香資(頭)第三着鞍馬(首)配當(單)五十圓、貢馬全部へ一圓八十錢(複)一着六圓九十錢、二着六圓十錢、三着十六圓三十錢

▲第三競馬(春抽十二頭)千六百米第一着吉林(小川騎手)二分十六秒四、第二着春華(六馬身)第三着初音(四馬身)配當(單)二十圓八十錢(複)一着七圓三十錢、二着十二圓六十錢、三着三十二圓四十錢

▲第四競馬(新古呼四頭)千六百米第一着連(田中仁騎手)一分五十五秒三(新記錄)第二着光洋(五馬身)第三着三鳳(八馬身)配當(單)六圓四十錢

天氣予報　二十六日

南東の風(曇)一時晴

滿潮(午前三時四十五分)(午後四時一)

干潮(午前十時)(午後十時四十分)

けふの小洋標準(十一時)金百圓は二五六圓五〇錢

國難日本刀（13）

高桑義生作　京極佳夕畫

右と左（一）

米艦は去つた。

焦眉の難はひとまづのがれたが、かれの投じた波紋は、日本國中にはん濫して、つひに天下の形勢一變の端緒をつくつた。

これまで獨裁政治の幕府は、

一、京都所司代をへて朝廷に奏聞した。

二、諸大名の意見を徴した。

これは異數のことであつた。幕府獨力で決しかれた大事でもあつたし、また天下の意向に副はうとする行動でもあつたのだが、そのために、幕府の威信はまつたく地におちたのである。

これよりさき。

水戸齊昭（烈公）は、つとに國防の必須なる事を力說し、幕議に反對して大砲をつくつたり、或は講武を催したり、しきりに兵備を修めたので、幕府はその英圖あるを難ひ、駒込の屋敷に蟄居を命じたのだつた。

しかるに今や、齊昭のいふところ、行ふところ、悉く現實の大事となつて、天下人心を打つた。何人も齊昭の先見の明に驚嘆しない者はなかつた。

米艦の渡來は、齊昭をして再び時局に起たしむるにいたつた。

老中阿部伊勢守正弘に書を寄せて、

「この際、駒込老公（齊昭のこと）の意見をきいて、幕議に資すべし」

と勸告した。

外艦打攘は天下の輿論だ。その巨魁ともいふべき齊昭の意見行動は、時局に最も大きな影響を與へるものである。伊勢守は時の執政者として、開國のやむなきを知る一人であつたけれども、この大勢をはゞかつて、斷乎たる處置をとることが出來ない──かれにそれだけの信念もなかつたのだが──で、一方には齊昭に、國防の意見を聞き、一方には齊昭を動かして開國に同意せしめんとし、この月七日以來、しばしば駒込に齊昭をおとづれた。

また、當時の新知識、海防掛勘定奉行の西丸留守居筒井肥前守、勘定奉行川路左衛門尉（聖謨）をつかはして、つぶさに米艦の模樣を報告し、わが防備の無力なことを、外艦打攘ふの不可能なことを說かしめた。

川路は、また幕府の財政の實情を說へて、

「斯樣の次第でござりますから今もしアメリカと戰端をひらき、幸ひにして勝利を博しませうとも幕府の財用はわづかに一年を支へるに足りませぬ。かの國は今や國力充實し、勢ひを東洋にのべんとして居ります。今かれの誘ひに乘つて事をかまへる時は、國家の運命如何なる事に相成りませうや。されば、今一時かれと和して、その乞を容れ、十年國力をやしなつて後、かれと戰つて一擧にこれを追ひ、かたがた國威を八紘にかゞやかすこそ、しかるべき方策かと存じます」

齊昭はひとつ處を見詰たまゝ、しばらくだまつてゐた。

はやくさもふ世界の大勢を察して、研鑽練磨怠らなかつた齊昭である。さればこそ國防を獻議した。富國經營の策を上申した。太平の世におのれ一人武を講じ兵を練つた──幕府の忌諱にふれたことは意に介するに足らぬが、そのために、百尺竿頭をかんでもおよばぬ悔をのこした。まことに、かれとしては切齒扼腕にたへない。明敏な齊昭は、口に攘夷として攘夷をとなへてやまぬが、心中、目下のわが狀勢では、到底實行しがたい事を知つてゐる。だが──

齊昭はおもくるしい口をひらいた。

「さうもあらう。が、外交の秘訣は、いたづらに戰を恐れぬ處にある」

「はッ」

「なるほど、戰爭も出來ぬ。しかし、かれのいふまゝ、その要請を容るゝ時は、將來の禍根これより深きはない。開國は祖宗の觀業するところぢや、國を擧げて抵抗するところぢや。勝敗の重大な任務はこゝにある。戰ひを恐るゝ態を示せば、かれはますく乘じて、わが國家を蹂躙するであらう。國體、國辱たちどころにいたるは火を見るよりあきらかぢや。しかず衆議一日の意氣をもつてのぞみ、擧國一致、あえて玉砕も辭せざるの大覺悟こそ必要である」

火の山

山岳戰爭映畫　映樂館上映

「火の山」は山岳映畫の巨匠ルイス・トレンカーの自作、自監督、自演に係る雪の山岳戰爭映畫である

物語りは歐洲大戰當時伊太利南チロルの山岳地方で墺太利近衞獵兵と伊太利アルプス獵兵との間に幾度か激戰が交へられたドロミーテン爭奪戰を中心として互に敵味方に別れた二人の親友山の案內者マデイ（トレンカー）とフランチニ大尉（セルヴエンテイ）との祖國愛に燃える物語

ソエブ・アルガイヤアとヴイトロツテイの共同撮影でリツシ・アルナ、ルイジ・セルヴエンテイが助演してゐる

ファースト・シーンのマデイと大尉がドロミーテンに登山する場面が鳴り響く鐘の音と共に歐洲大戰の渦卷きとなり、トロミーテン爭奪戰となるテンポの早さは殆ど物語りらしい筋を持つてゐない此の映畫を完全に引しめ最後の場面に至るまで觀客は飽くことなくしまされる、殊に山兵獵兵と戰線の雪の中でスキーを穿ち互に偵察し激戰を交へる樣は完全と見るものを昂奮せしめずにはゐない

各俳優の絕讃に價するスキーの妙技は別として此の妙技を完全に撮影した二人のキヤメラ・マンの努力は素晴らしいものだ、この一篇の山岳戰爭物語りは或る意味でキヤメラに依つてのみ生きてゐると云つてもよからう、音響効果も素晴らしく實感を出してゐる

協和會館映畫　『火の山』上映

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る二十七日（月曜日）午後七時から協和會館にて山岳映畫の最高權威ルイス・トレンカーの自作自監督自演の山岳戰爭映畫「火の山」發聲版十卷を上映する、前篇はラヂオ・ピクチュア「奧河の悲劇」發聲版八卷で會費は大人五十錢子供三十錢會員外八十錢である

觀世會謡曲會

大連觀世會では來る廿六日午前九時から春季大會を催すが番組左の如し

▲素謠、加茂、鉢木、羽衣、兩戶、鵜飼、小鍛冶、業平、熊野、俊寬、硯、井筒▲獨吟、江口、猩久、近江八景、景清、松蟲、花筐、班女▲素謠、杜若、賴政、鞍馬天狗▲獨吟、天鼓、櫻川、鱗通、土車▲仕舞、羽衣、敦盛、笠の段、附祝言

噂話

映樂館が久しく宣傳してゐた異色ある山岳戰爭映畫として期待の「火の山」は愈々けふから上映▲また寶館は前賣券五千枚で氣勢をあげた「天理教祖一代記」を信者の白熱的後援裡に上映▲常盤座が斷然六月最後のプロとして物凄い陣容を發表したとガルボの「インスピレーション」▲即ちデイトリツヒとの「上海特急」の同時上映▲恐らく大連映畫界始まつて以來の大物併映の最高記錄だらう▲來週帝國館は「田吾作ホームラン」中央映畫館は「陸軍大進軍」と決定